RICOH

IPSiO NX920

セットアップガイド

ご使用の前に必ずこの「使用説明書」をお読みの上、正しくお使いください。
本書をすぐに利用できるように保管してください。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「使用説明書<取り扱い編>『安全上のご注意』」をお読みください。

株式会社リコー

複製、印刷が禁止されているもの

- 本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。
- 1. 複製、印刷することが禁止されているもの
- （見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）

* 紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
* 日本や外国の郵便切手、印紙

☛（関係法律）

  - 紙幣類似証券取締法
  - 通貨及証券模造取締法
  - 郵便切手類模造等取締法
  - 印紙等模造取締法
  - （刑法 第１４８条）

- 2. 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

* 外国の紙幣、貨幣、銀行券
* 株券、手形、小切手などの有価証券
* 国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
* 個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画

☛（関係法律）

  - 刑法 第１４９条 第１５５条 第１５９条 第１６２条
  - 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

- 3. 著作権法で保護されているもの

* 著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

商標

- EPSON、ESC/Pは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- EtherTalk、Macintosh、TrueTypeは、米国Apple Computer,Inc.の各国での登録商標です。
- HP-GL、HP-GL/2、HP RTL、HP-DJ600、HP7550Aは、米国Hewlett-Packard社の商標です。
- i386は、Intel Corporationの商標です。
- IBM，DOS/Vは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Lotus1-2-3は、Lotus Development Corporationの登録商標です。
- Microsoft、Windows、WindowsNT、MS-DOSは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- NECは、日本電気株式会社の登録商標です。
- NetWareは、米国Novell,Inc.の登録商標です。
- PC98-NXシリーズ、PC-9800シリーズ、PC-9821シリーズは、日本電気株式会社の製品です。
- PC-PR201Hシリーズは、日本電気株式会社の商標です。
- PostScriptは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の各国での登録商標または商標です。
- UNIXは、X/Openカンパニーリミテッドがライセンスしているソフトウエアです。
- 一太郎は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- その他の製品名、名称は、各社の商標または登録商標です。

* Windows® 95の製品名は、Microsoft® Windows® 95です。
* Windows® 98の製品名は、Microsoft® Windows® 98です。
* Windows® Meの製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition （Windows Me）です。
* Wndows® 2000の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows® 2000 Server
Microsoft® Windows® 2000 Professional
* Windows NT® 4.0の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows NT® Server 4.0
Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウエア、ソフトウエア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

目次

1. 設置と接続

2. 印刷するための準備をする

同梱品を確認する

1 同梱品がそろっていることを確認します。

不足品や不具合があった場合は、購入された販売店までご連絡してください。

☑ <セットアップガイド>（本書）

☐ 使用説明書<取り扱い編>

☐ 使用説明書<プリンターネットワーク編>

☐ CD-ROM

☐ トナー

☐ コア 1個

☐ 保守契約書

☐ リコー製品サービス窓口一覧

☐ マイバンク＆QA登録票

☐ お客様登録はがき、（仮）保証書

☐ IPSiO コールセンターシール

☐ リコープリンタードライバーフロッピーディスク版申し込みについて

☐ ISDN回線接続時の注意

☐ 専用治具 1個

ZECP910J

☐サイズ表示デカル

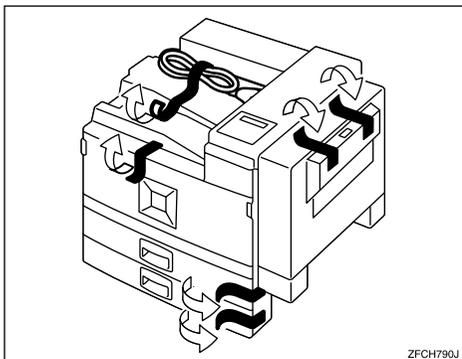
補足

❒ インターフェースケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。インターフェースケーブルについてはP.49「パソコンとプリンターを接続する」を参照してください。

1

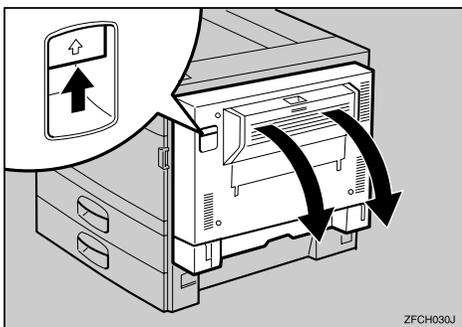
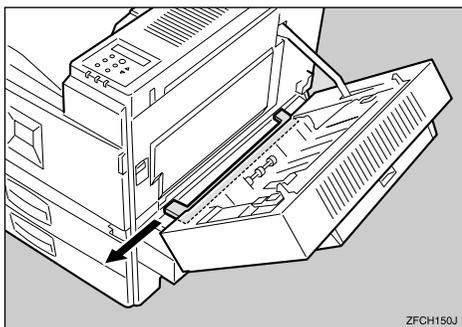
固定材を取り外す

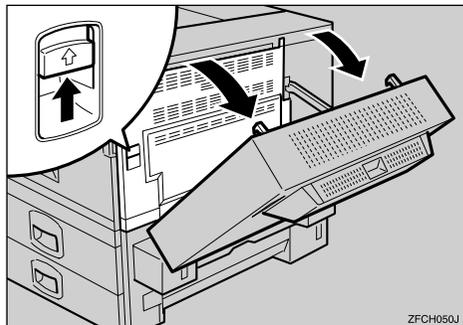
1 固定用のテープを取り除きます。

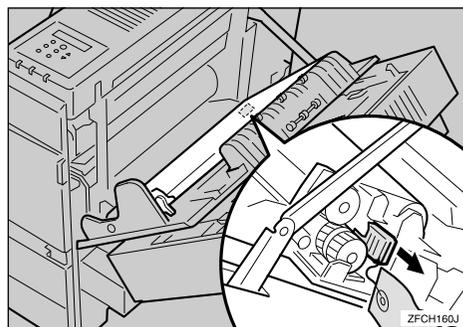
ZFCH790J

2 本体右側面のレバーを上げて両面ユニットを開けます。

ZFCH030J

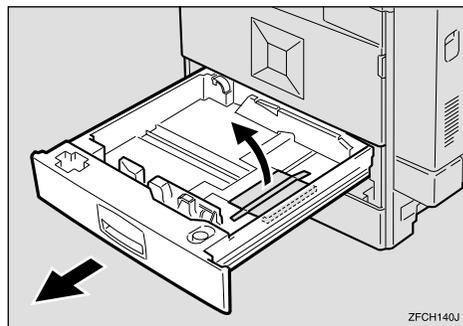
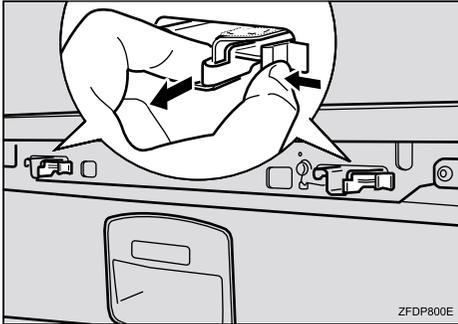
3 梱包材を取り除きます。

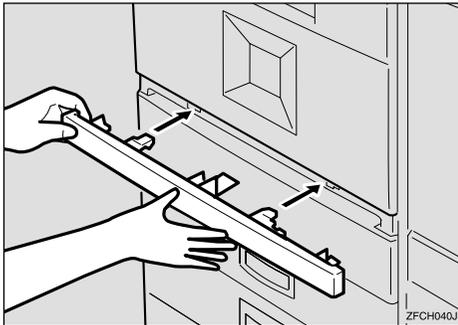
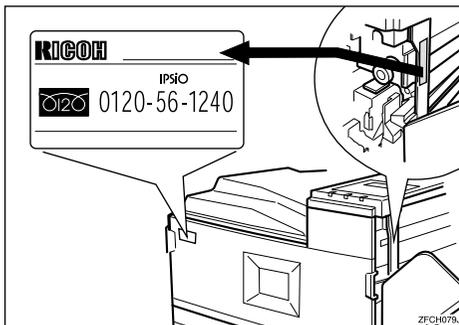
ZFCH150J

4 レバーを上げ、本体右カバーを開けます。

ZFCH050J

5 転写ユニットから赤い札の付いている止め具を引き抜きます。

ZFCH160J

6 本体右カバー、両面ユニットを閉めます。

7 給紙トレイを1段ずつ引き出し、固定材を取り外します。

ZFCH140J

8 **取っ手を固定している2つの赤い止め具をはずします。**

補足

❒ 上から2段目の給紙トレイには、前面の取っ手部分に取り付けるカバーが入っています。取っ手をプリンター内部に押し込み、給紙トレイと前カバーの間にカバーを取り付けます。オプションの1000枚給紙テーブルを取り付ける場合は、1000枚給紙テー ブルを設置した後で、カバーを取り付 けます。

9 **同梱品のシールに機番を記入し、プリンター本体に貼り付けます。**

設置環境、電源・アースを確認する

⚠警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

⚠警告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を販売店またはサービス実施店に相談してください。

⚠注意

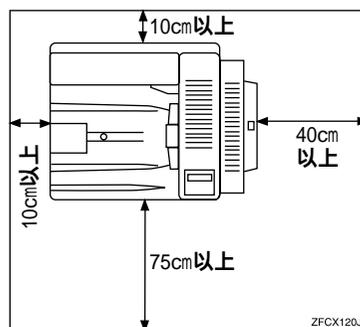
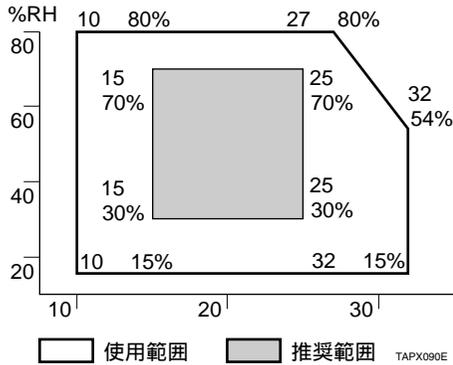
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

⚠注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

設置環境を確認する

設置環境については以下のことを守ってください。

- プリンターは、水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。
- 用紙の補給、消耗品の交換、紙づまりの処置などをスムーズに行うために、目安として図のようなスペースを確保してください。

- 温度や湿度が以下の図で示す範囲におさまる場所に設置してご使用ください。

- 設置する台の水平度：前後左右5mm以下
- 故障の原因になりますので、次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光の当たる所
  - エアコンや暖房機などの温風・ふくしゃ熱が直接当たる所
  - 通気性、換気の悪い所。またほこりの多い所
  - ラジオ、テレビなど、他のエレクトロニクス機器に近い所
  - 加湿器の近く

電源・アースを確認する

プリンターの電源については以下のことを守ってください。

- 100V、15A以上、50/60Hzの電源をご使用ください。
- 本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。
  - コンセントのアース端子
  - 接地工事（D種）を行っているアース線

1

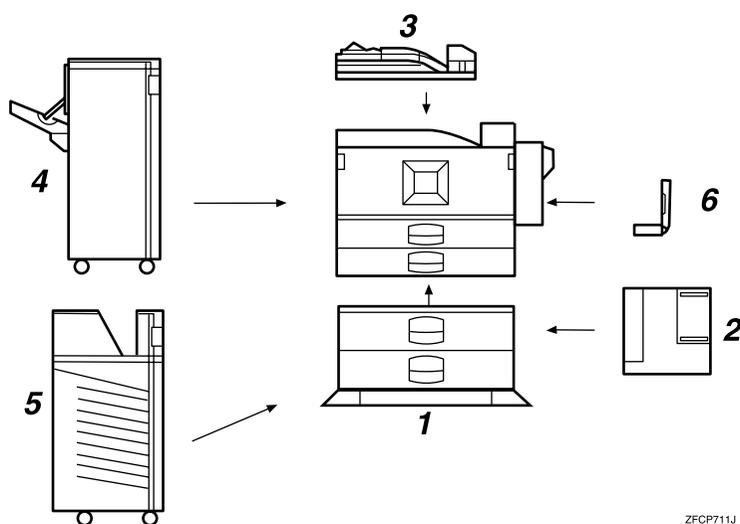
オプションを取り付ける

⚠注意

- オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

オプションを取り付けるとプリンターの性能をさらに高め、機能を拡張することができます。オプションの種類については使用説明書<取り扱い編>「関連商品一覧」を参照してください。

オプションを取り付ける位置は以下の図のとおりです。

❖ 外部

1. **1000枚給紙テーブル**

   最大1,100枚（550枚×2段）の用紙をセットできます。プリンター本体を載せて、ねじで固定します。

   ⇒ P.12「1000枚給紙テーブルを取り付ける」

2. **1500枚増設トレイユニット**

   最大1,500枚の用紙をセットできます。1000枚給紙テーブルを取り付けてから、右側面に取り付けます。

   ⇒ P.32「1500枚増設トレイユニットを取り付ける」

3. **排紙中継ユニット**

   3000枚フィニッシャー、9ビンプリントポストに用紙を送ります。3000枚フィニッシャー、9ビンプリントポストを取り付けるときに、排紙トレイを取り外してから取り付けます。

   ⇒ P.24 「排紙中継ユニットを取り付ける」

4. **3000枚フィニッシャー**

   複数部の印刷用紙を仕分けたり、ステープルします。またパンチ穴をあけることもできます。排紙中継ユニットを取り付けてから、左側面に取り付けます。

   ⇒ P.26「3000枚フィニッシャーを取り付ける」

5. 9**ピンプリントポスト**

複数の端末からの排紙先を分けることができます。排紙中継ユニットを取り付けてから、左側面に取り付けます。

⇒ P.29 「9ピンプリントポストを取り付ける」

6. **手差しトレイ**

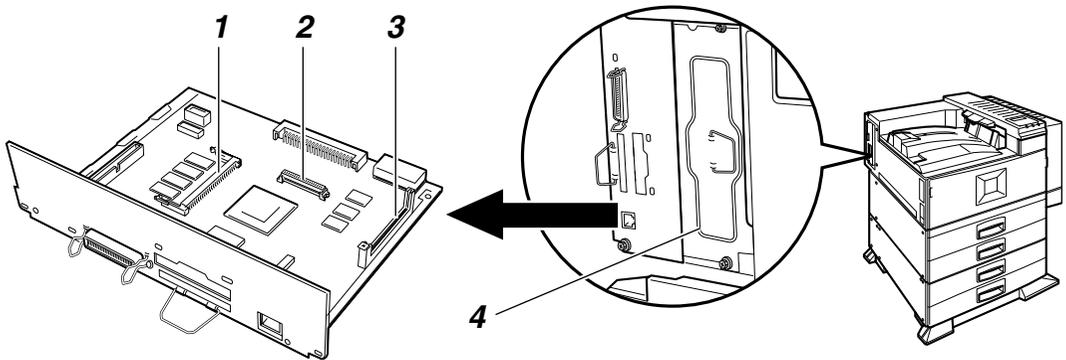
普通紙以外に、厚紙、OHPをセットすることができます。最大50枚の普通紙をセットできます。手差しトレイを取り付けるときは、販売担当者にご連絡ください。

1

補足

❒ 3000枚フィニッシャーと9ピンプリントポストを同時に取り付けるときは販売担当者にご連絡ください。

❒ 手差しトレイを取り付けるときは販売担当者にご連絡ください。

❖ **内部**

1. SDRAM**モジュールスロット**

3種類（64、128、256Mバイト）の中から1枚取り付けます。

⇒ P.14 「SDRAMモジュールを取り付ける」

2. **拡張**1394**ボードスロット**

拡張1394ボードを取り付けます。

⇒ P.17 「拡張1394ボードを取り付ける」

3. **拡張エミュレーションスロット**

目的に合わせて4種類（R98/R16モジュールタイプB、PS3モジュールタイプB、エミュレーションモジュール タイプB、マルチモジュール タイプB）の中から1枚取り付けます。

⇒ P.16「拡張エミュレーションを取り付ける」

4. **拡張**HDD**ボード**

コントローラーボードのスロットに取り付けます。

⇒ P.20 「拡張HDDを取り付ける」

❖ オプション取り付けの流れ

補足

- ❒ 複数のオプションを取り付ける場合、以下の順番に取り付けることをお勧めします。
- ❒ 1000枚給紙テーブルを購入された方は最初に取り付けてください。

複数のオプションを取り付けるときは、最初に1000枚給紙テーブルを取り付けてください。⇒ P.12 「1000枚給紙テーブルを取り付ける」

2 SDRAMモジュールを取り付ける

オプションのSDRAMモジュールには、「64Mバイト」「128Mバイト」「256Mバイト」があり、いずれか1つを取り付けることができます。⇒ P.14 「SDRAMモジュールを取り付ける」

拡張エミュレーションには4種類のエミュレーションがあり、いずれか1つを取り付けることができます。⇒ P.16 「拡張エミュレーションを取り付ける」

4 拡張1394ボードを取り付ける

コントローラーボードに取り付けます。⇒ P.17 「拡張1394ボードを取り付ける」

5 拡張HDDボードを取り付ける

コントローラーボードのスロットに取り付けます。⇒ P.20 「拡張HDDを取り付ける」

6 排紙中継ユニットを取り付ける

3000枚フィニッシャー、9ビンプリントポストを取り付けるときに、排紙トレイを取り外してから取り付けます。⇒ P.24 「排紙中継ユニットを取り付ける」

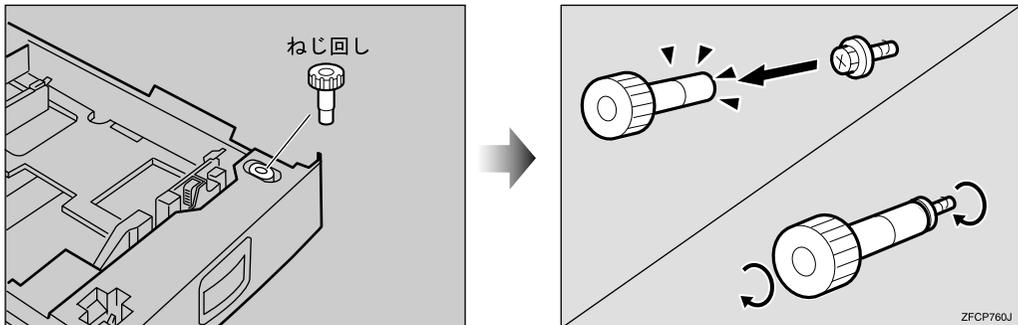
7 9ビンプリントポストを取り付ける

排紙中継ユニットを取り付けてから、左側面に取り付けます。3000 枚フィニッシャーと9 ビンプリントポストを同時に取り付けるときは販売担当者にご連絡ください。⇒ P.29 「9ビンプリントポストを取り付ける」

排紙中継ユニットを取り付けてから、左側面に取り付けます。3000 枚フィニッシャーと9 ビンプリントポストを同時に取り付けるときは販売担当者にご連絡ください。⇒ P.26「3000枚フィニッシャーを取り付ける」

1000枚給紙テーブルを取り付けてから、右側面に取り付けます。⇒ P.32 「1500枚増設トレイユニットを取り付ける」

専用ねじ回しの使い方

オプションの取り付けに使用する専用のねじ回しが上から 1 段目の給紙トレイに収納されています。ねじをカチッと音がするまで専用ねじ回しに押し込み使用すると、ねじが落ちません。

1000枚給紙テーブルを取り付ける

1

重要

- ❒ 複数のオプションを取り付けるときは、最初に 1000 枚給紙テーブルを取り付けてください。
- ❒ パソコンとプリンターが双方向通信していないとき、取り付けた1000枚給紙テーブルを使用するには、プリンタードライバーの［オプションセットアップ］で設定することが必要です。詳しくは、P.67「Windows95/98/Me のオプションセットアップ」、P.68「Windows2000、WindowsNT4.0のオプションセットアップ」を参照してください。双方向通信については、P.70「双方向通信が働く条件」を参照してください。

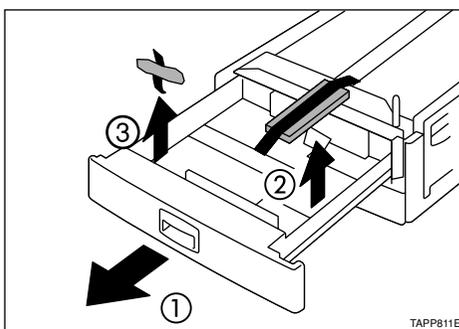
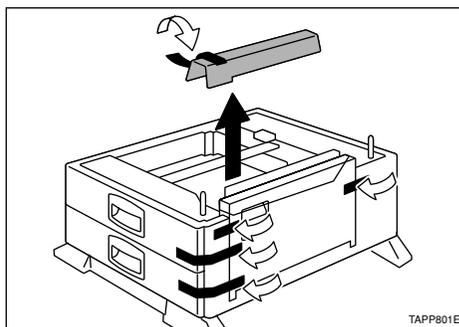
⚠注意

- プリンター本体は約60kgあります。機械を移動するときは、前面と背面にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 給紙テーブルは約27kgあります。給紙テーブルを移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

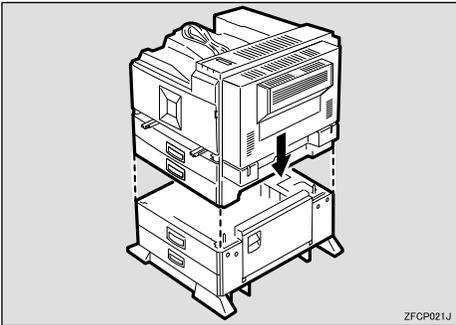
1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 固定用のテープと同梱品を取り出します。

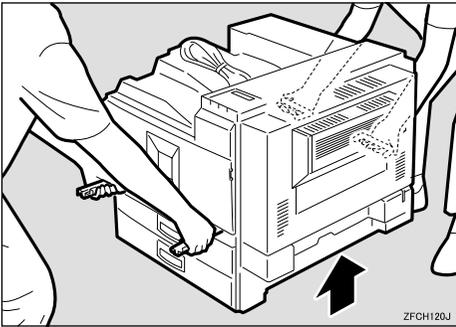
重要

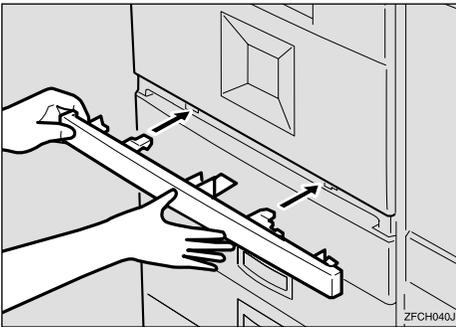
- ❒ 1000枚給紙テーブルの背面にテープで固定されているコネクターは、プリンター本体を1000枚給紙テーブルの上に載せてから手順12で取り外してください。

3 同梱品が揃っていることを確認します。

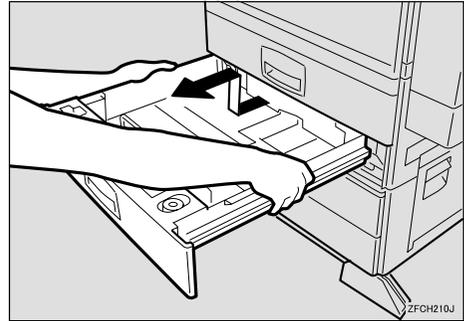
4 **プリンターと給紙テーブルの側面を合わせるようにして、給紙テーブルの上にプリンター本体を載せます。**

ZFCP021J

重要

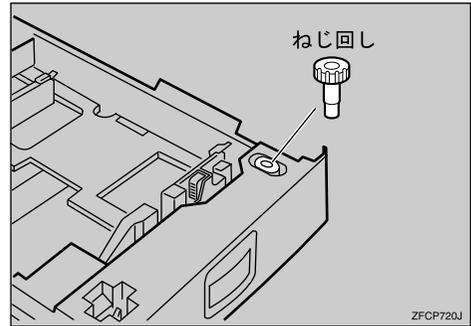
- ❒ プリンター本体は前面に引き出した取っ手と、背面の取っ手を2人以上で持ってください。

ZFCH120J

5 **取っ手をプリンター内部に押し込み、上から2段目の給紙トレイに収納されているカバーを給紙トレイと前カバーの間に取り付けます。**

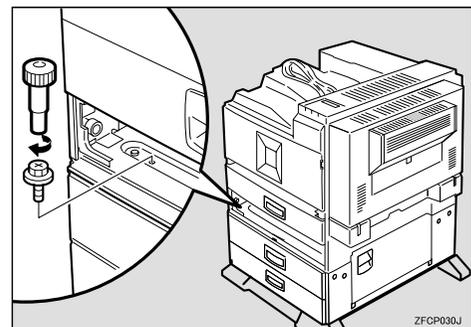
ZFCH040J

6 **上から2段目の給紙トレイを止まるまで引き出し、水平に持ち上げてから手前に引き抜きます。**

ZFCH210J

7 **上から1段目の給紙トレイを引き出し、専用ねじ回しを取り出します。**

ZFCP720J

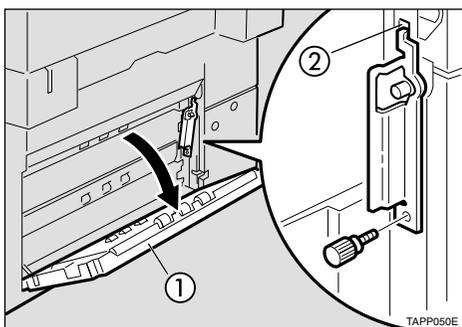
補足

- ❒ 使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

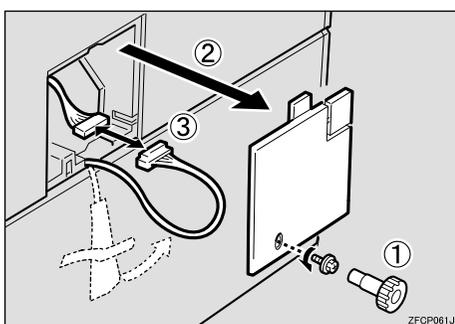
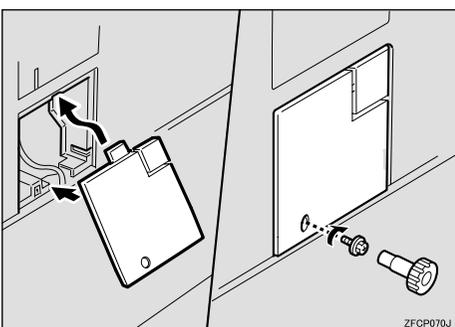
8 **専用ねじ回しを使ってねじを1本締め、給紙テーブルとプリンター本体を固定します。**

ZFCP030J

9 **給紙トレイを元に戻します。**

10 給紙テーブル右側面の縦搬送カバーを開け、固定具を内部の穴にひっかけ、つまみねじを締めて固定します。

重要

- ❒ 固定具を取り付けるときは、ケーブルをはさみこまないようご注意ください。断線の原因となります。

11 縦搬送カバーを閉めます。

12 本体背面のコネクターカバーを開け、コネクターを1000枚給紙テーブルの背面から取り外し、コネクター同士を接続します。

13 コネクターカバーを元に戻します。

補足

- ❒ 1000枚給紙テーブルが正しく取り付けられたかどうかはシステム設定リストの「用紙設定」の項目で確認します。1000枚給紙テーブルが正しく取り付けられているときは、「用紙設定」の項目に「トレイ3」「トレイ4」が表示されます。システム設定リストの印刷方法はP.48 「テスト印刷する」を参照してください。

SDRAMモジュールを取り付ける

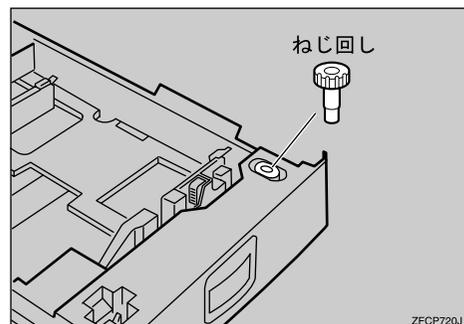
重要

- ❒ SDRAMモジュールに触れる前に、金属製の物に触れて身体の静電気を取り除いてください。
- ❒ パソコンとプリンターが双方向通信していないとき、取り付けたSDRAMモジュールを使用するには、プリンタードライバーの［オプションセットアップ］で設定することが必要です。詳しくは、P.67 「Windows95/98/Meのオプションセットアップ」、P.68「Windows2000、WindowsNT4.0のオプションセットアップ」を参照してください。双方向通信については、P.70「双方向通信が働く条件」を参照してください。

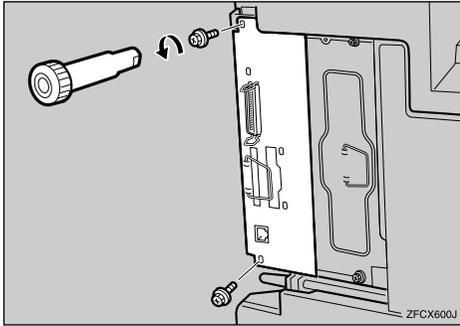
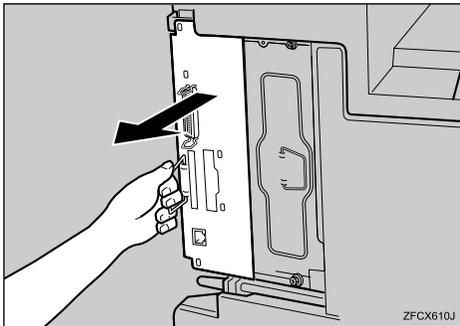
1 本機の電源を切ります。

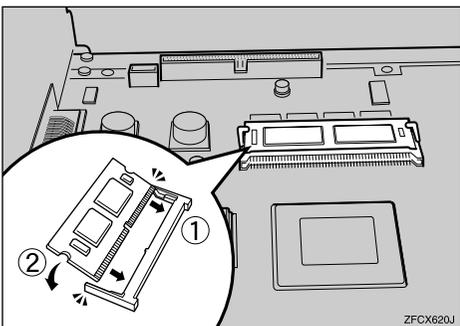
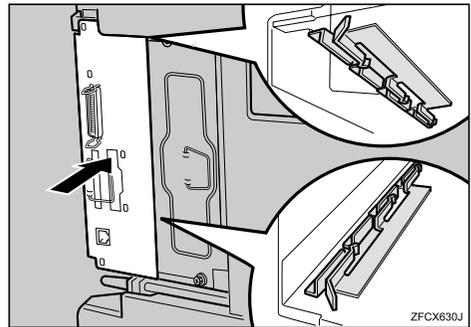
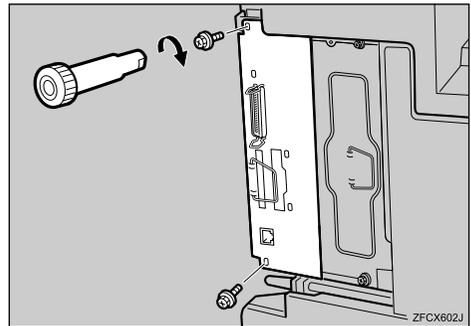
2 上から1段目の給紙トレイを引き出し、専用ねじ回しを取り出します。

この専用ねじ回しで全てのねじの取り付け・取り外しを行います。ねじをカチッと音がするまで専用ねじ回しに押し込み使用します。

補足

- ❒ 使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

3 専用ねじ回しを使って、コントローラーボードを固定しているねじを2本外します。

取り外したねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

4 取っ手を持ち、コントローラーボードをゆっくりと引き抜きます。

5 コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。

6 SDRAMモジュールを差し込み口に向けて斜めに差し込んだ後（①）、カチッと音がするまで矢印方向に倒します（②）。

7 コントローラーボードを上下のレールに合わせて差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。

8 専用ねじ回しを使ってねじを2本締め、コントローラーボードを固定します。

補足

- ❒ SDRAMモジュールが正しく取り付けられたかどうかはシステム設定リストの「システム構成情報」の「搭載メモリ」の項目で確認します。システム設定リストの印刷方法はP.48「テスト印刷する」を参照してください。標準で装備されているメモリー容量は64MBです。合計の容量が記載されているか確認してください。

1

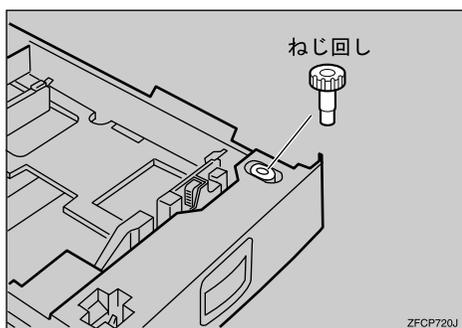
拡張エミュレーションを取り付ける

重要

- ❒ 拡張エミュレーションに触れる前に、金属製の物に触れて身体の静電気を取り除いてください。

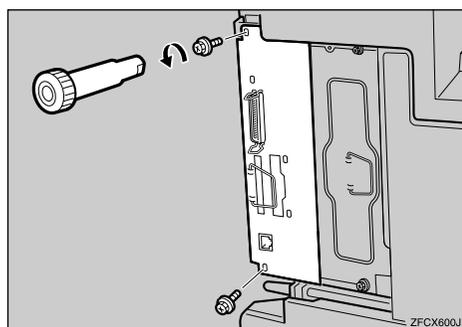
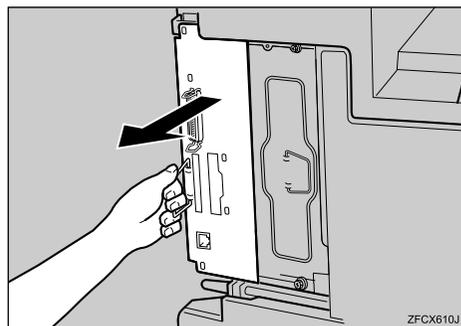
1 **本機の電源を切ります。**

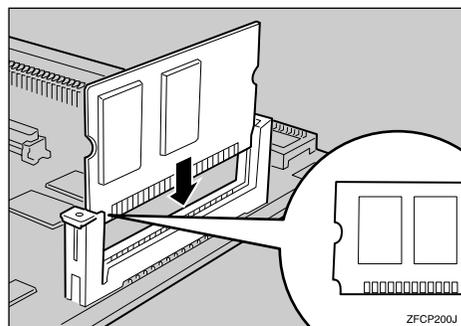
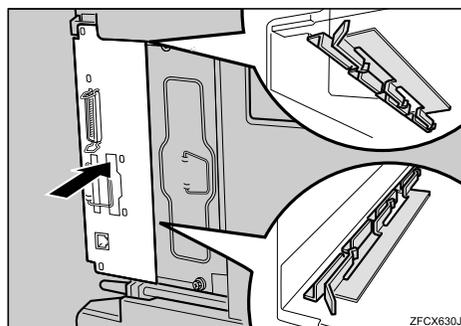
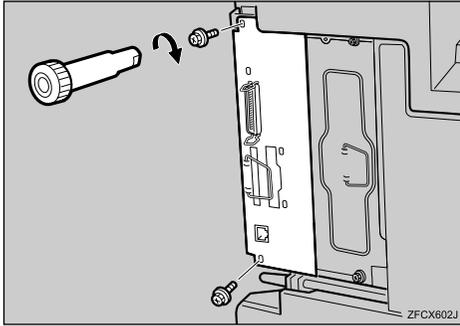
2 **上から1段目の給紙トレイを引き出し、専用ねじ回しを取り出します。**

この専用ねじ回しですべてのねじの取り付け・取り外しを行います。ねじをカチッと音がするまで専用ねじ回しに押し込み使用します。

補足

- ❒ 使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

3 **専用ねじ回しを使って、コントローラーボードを固定しているねじを2本外します。**

取り外したねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

4 **取っ手を持ち、コントローラーボードをゆっくりと引き抜きます。**

5 **コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。**

6 **拡張エミュレーションを切り欠きがある方をレバー側にし、カチッと音がするまで押し込みます。**

7 **コントローラーボードを上下のレールに合せて差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。**

8 専用ねじ回しを使ってねじを2本締め、コントローラーボードを固定します。

補足

- ❒ 拡張エミュレーションが正しく取り付けられたかどうか確認するには**【メニュー】**キーを押したあと、**【▲】**または**【▼】**キーを押して、「エミュレーションヨビダシ」を表示させます。取り付けたエミュレーション名が表示されれば、正しく取り付けられています。
  - 「PS3モジュールタイプB」を取り付けたときは、「RPCS」「RPDL」「PS3」が表示されます。
  - 「R98/R16モジュールタイプB」を取り付けたときは、「RPCS」「RPDL」「R98」「R16」が表示されます。
  - 「エミュレーションモジュール　タイプ B」を取り付けたときは、「RPCS」「RPDL」「R98」「R16」「R55」「RPGL2」「RTIFF」が表示されます。
  - 「マルチモジュール タイプB」を取り付けたときは、「RPCS」「RPDL」「R98」「R16」「R55」「RPGL2」「RTIFF」「PS3」が表示されます。

拡張1394ボードを取り付ける

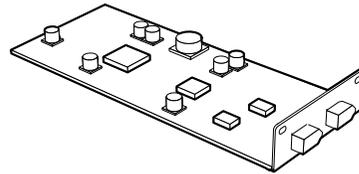
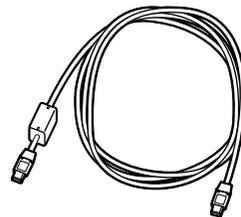
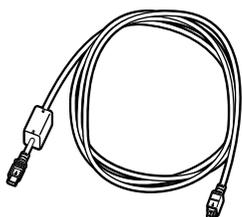
重要

- ❒ 拡張1394 ボードを利用し、パソコンと直接接続して印刷可能なOSは、Windows2000 です。また、ネットワーク経由で印刷可能な OS は WindowsMeです。Windows95/98 、WindowsNT からは、拡張1394 ボードを利用した印刷はできません。プラグ＆プレイの画面が表示されたときは、［キャンセル］をクリックしてください。
- ❒ 拡張 1394 ボードに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- ❒ インターフェースケーブルは、拡張1394ボードに同梱のケーブルをご使用ください。

参照

詳細は、拡張1394ボードに付属の使用説明書を参照してください。

1 同梱品を確認します。

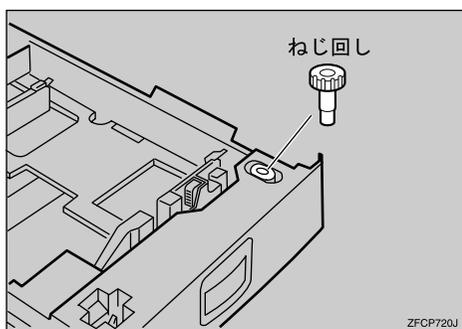
❖ **拡張1394ボード**

❖ **インターフェースケーブル（6ピン×6ピン）**

❖ **インターフェースケーブル（6ピン×4ピン）**

補足

❒ その他の同梱品は使用しません。

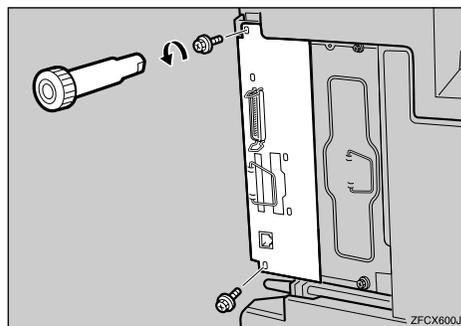
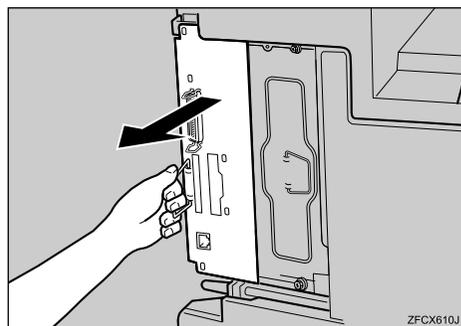
2 本機の電源を切ります。

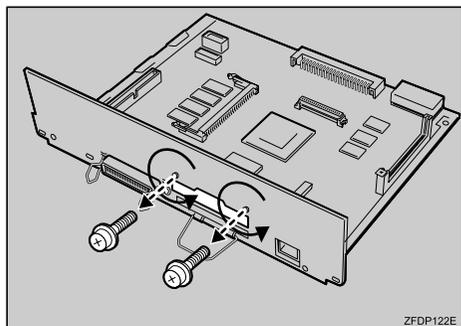
3 上から1段目の給紙トレイを引き出し、専用ねじ回しを取り出します。

この専用ねじ回しで全てのねじの取り付け・取り外しを行います。ねじをカチッと音がするまで専用ねじ回しに押し込み使用します。

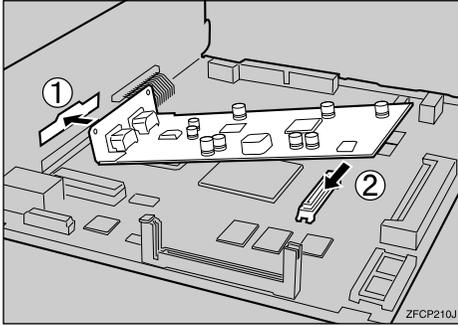
補足

❒ 使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

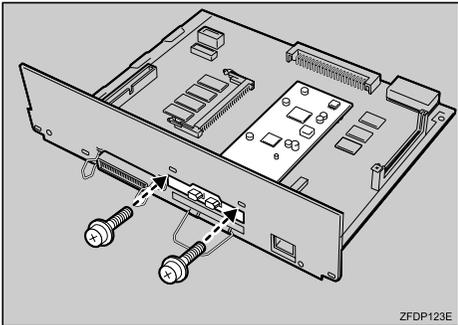
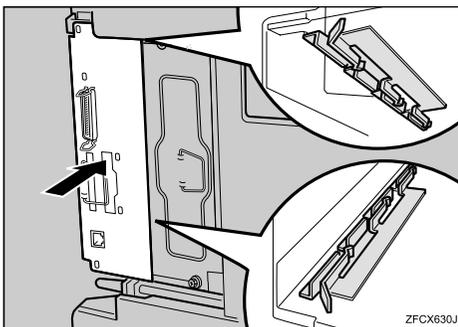
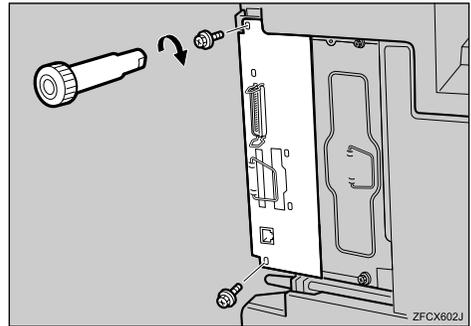
4 専用ねじ回しを使って、コントローラーボードを固定しているねじを2本外します。

取り外したねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

5 取っ手を持ち、コントローラーボードをゆっくりと引き抜きます。

6 コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。

7 専用ねじ回しを使って、拡張1394ボード取り付け部のカバーを外します。

補足

❒ 取り外したねじは拡張 1394 ボードを固定するときに使用します。

8 **拡張1394ボードをコントローラーボードに取り付けます。拡張1394ボードの先端部を取り付け部に差し込み（①）、矢印の方向に押し込んで（②）コントローラーボードに接続します。**

拡張1394ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

9 **専用ねじ回しを使ってねじを2本締め、拡張1394ボードを固定します。**

10 **コントローラーボードを上下のレールに合わせて差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。**

11 **専用ねじ回しを使ってねじを2本締め、コントローラーボードを固定します。**

補足

- ❒ 拡張1394ボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストの「システム構成情報」の「IEEE1394の有無」の項目で確認します。拡張1394ボードが正しく取り付けられているときは、「IEEE1394の有無」の項目に「有」と記載されます。システム設定リストの印刷方法は、P.48「テスト印刷する」を参照してください。
- ❒ 拡張1394ボードが正しく取り付けられていないときは、「IEEE1394の有無」の項目に「無」と記載されます。取り付け手順の **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

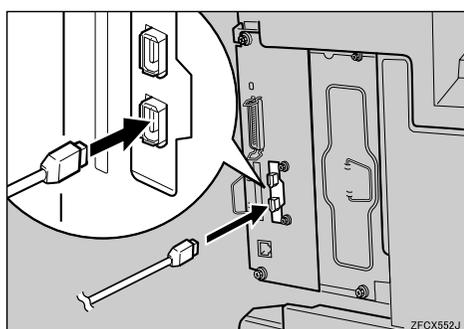
1

拡張1394ボードにケーブルを接続する

重要

- ❒ 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- ❒ インターフェースケーブルは、拡張1394ボードに同梱のケーブルをご使用ください。
- ❒ ケーブルの接続をループ状にしないでください。

1 拡張1394ボードのコネクターにインターフェースケーブルを接続します。

補足

- ❒ どちらのコネクターでも接続可能です。

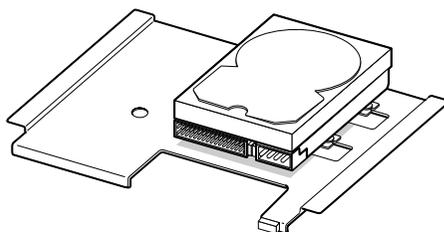
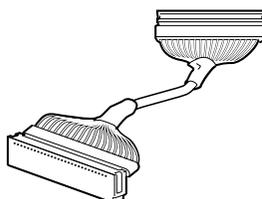
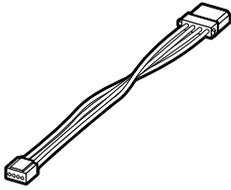
2 インターフェースケーブルのもう一方を、パソコンに接続します。

拡張HDDを取り付ける

重要

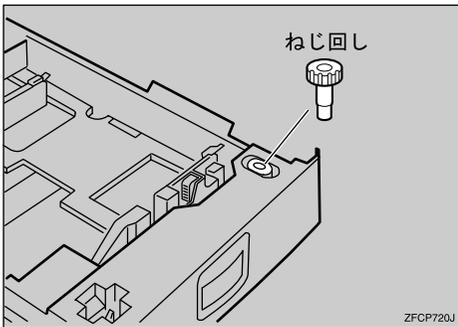
- ❒ 拡張HDDに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- ❒ パソコンとプリンターが双方向通信していないとき、取り付けた拡張HDDを使用するには、プリンタードライバーの［オプションセットアップ］で設定することが必要です。詳しくは、P.67 「Windows95/98/Meのオプションセットアップ」、P.68「Windows2000、WindowsNT4.0 のオプションセットアップ」を参照してください。双方向通信については、P.70「双方向通信が働く条件」を参照してください。
- ❒ ハードディスクへのアクセス中はデータインランプが点滅します。このときにプリンターの電源を切ると、ハードディスクが破損するおそれがあります。ハードディスクへのアクセス中に電源を切らないでください。
- ❒ ジョブスプール中は、ハードディスクへのアクセスが行われ, データインランプが点滅します。ジョブスプール中にプリンターやパソコンの電源を切るとスプールジョブがプリンター内に残り、繰り返し印刷されます。ジョブスプール中はプリンターやパソコンの電源を切らないでください。

1 同梱品を確認します。

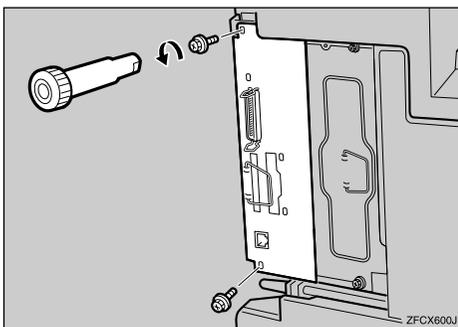
❖ **拡張HDD**

❖ **信号ケーブル**

❖ **電源ケーブル**

2 本機の電源を切ります。

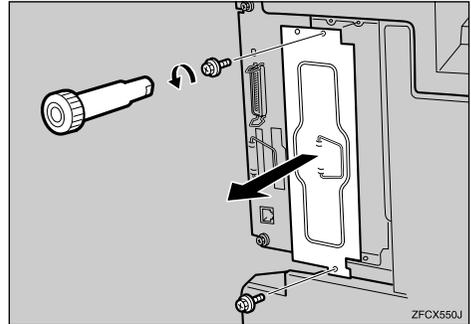
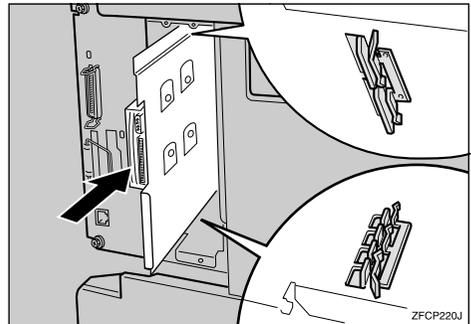
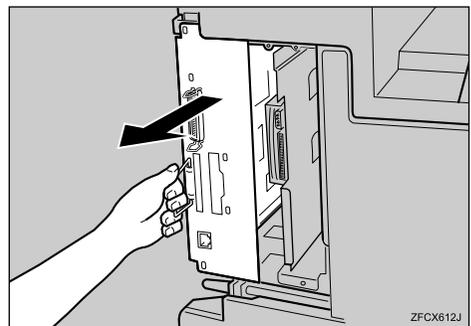
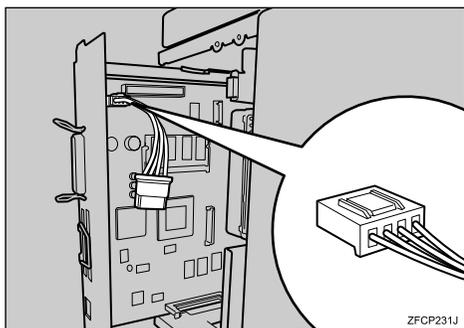
3 上から1段目の給紙トレイを引き出し、専用ねじ回しを取り出します。

この専用ねじ回しで全てのねじの取り付け・取り外しを行います。ねじをカチッと音がするまで専用ねじ回しに押し込み使用します。

補足

❒ 使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

4 専用ねじ回しを使って、コントローラーボードを固定しているねじを2本外します。

取り外したねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

5 専用ねじ回しを使って、コントローラーボード横のカバーを外します。

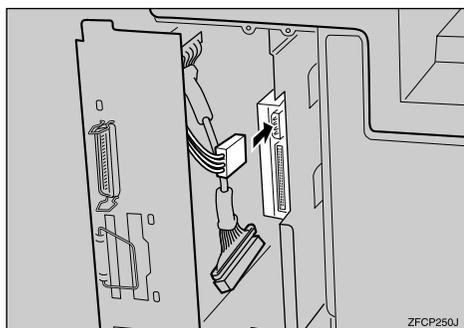
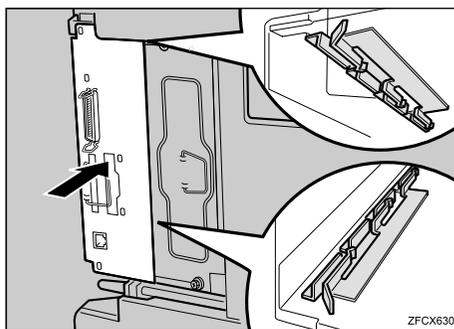
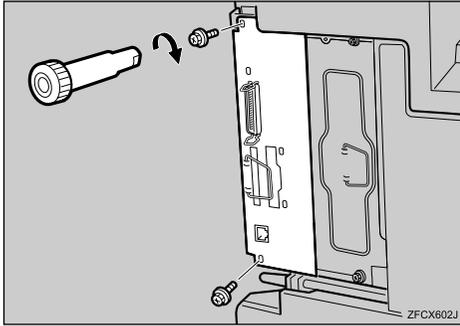
取り外したねじはカバーを固定するときに使用します。

6 拡張HDDをコントローラーボード横の上下のレールに合わせて差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。

7 取っ手を持ち、コントローラーボードをゆっくりと半分くらいまで引き出します。

8 同梱の電源ケーブルのツメのついた方をコントローラーボードに接続します。

9 信号ケーブルの片方をコントローラーボードに接続します。

補足

- ❒ 信号ケーブルはどちらの向きでも接続可能です。

10 電源ケーブルの他方を拡張HDDに接続します。

11 信号ケーブルの他方を拡張HDDに接続します。

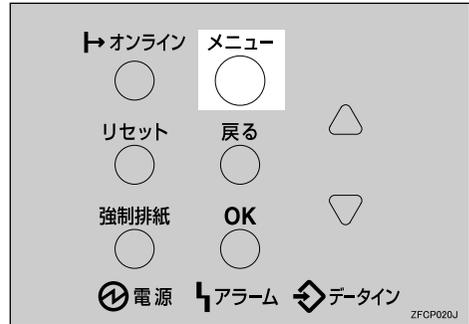
12 専用ねじ回しを使ってねじを2本締め、拡張HDDカバーを固定します。

13 コントローラーボードを上下のレールに合わせて差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。

14 専用ねじ回しを使ってねじを2本締め、コントローラーボードを固定します。

電源を入れたときに拡張HDDが自動的にフォーマットされます。

補足

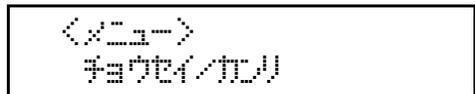
- ❒ 拡張HDDが正しく取り付けられたかどうかはシステム設定リストの「システム構成情報」の「ハードディスクの有無」の項目で確認します。拡張HDDが正しく取り付けられているときは、「ハードディスクの有無」の項目に「有」と記載されます。システム設定リストの印刷方法は、P.48「テスト印刷する」を参照してください。
- ❒ 拡張HDDが正しく取り付けられていないときは、「ハードディスクの有無」の項目に「無」と記載されます。P.20「拡張HDDを取り付ける」の取り付け手順2からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

拡張HDDをフォーマットする（初期設置以降）

初期の設置以降に拡張HDDのフォーマットが必要になったときは、調整 / 管理メニューの「HDフォーマット」を実行します。本書を最後まで読み、すべての設置が完了してから行ってください。

1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<メニュー>
チョウセイ/カンリ

調整/管理する項目を選択する画面が表示されます。

3 【▲】または【▼】キーを押して「3.HDフォーマット」を表示させ、【OK】キーを押します。

<チョウセイ/カンリ>
3.HDフォーマット

確認のメッセージが表示されます。

補足

- ❒ 「3.HDフォーマット」が表示されない場合は拡張HDDが正しく取り付けられていません。P.20「拡張HDDを取り付ける」の取り付け手順2からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

4 【OK】キーを押します。

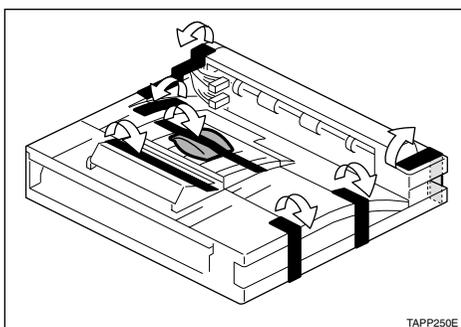
拡張HDDがフォーマットされ、再起動のメッセージが表示されます。

5 本機の電源を一度切り、再び電源を入れます。

拡張 HDD のフォーマットが終了し、使用できるようになります。

排紙中継ユニットを取り付ける

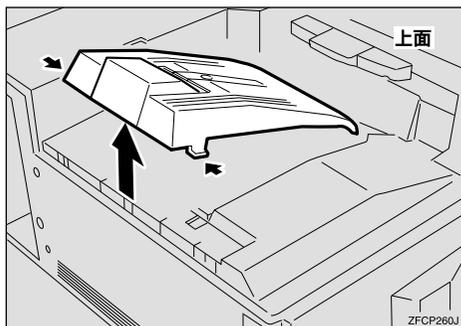
1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 固定用のテープと同梱品を取り外します。

3 同梱品が揃っていることを確認します。

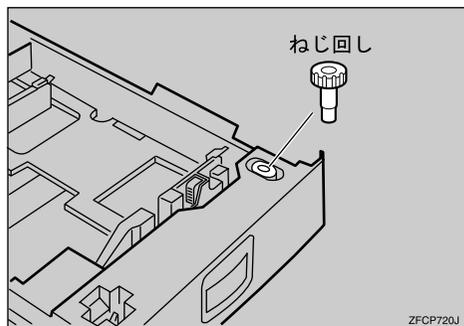
コネクターカバー

ねじ　2本

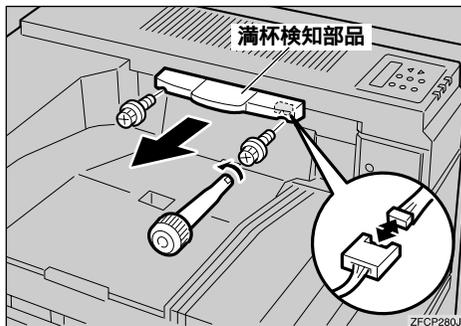
ZBND051J

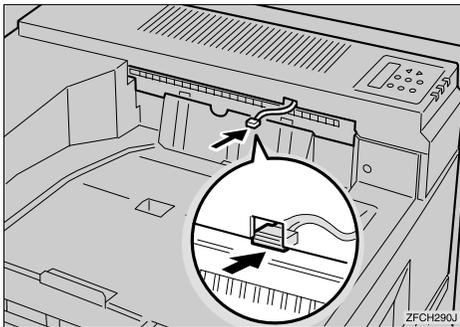
4 プリンター本体上面の排紙トレイを取り外します。

5 上から1段目の給紙トレイを引き出し、専用ねじ回しを取り出します。

この専用ねじ回しで全てのねじの取り付け・取り外しを行います。ねじをカチッと音がするまで専用ねじ回しに押し込み使用します。

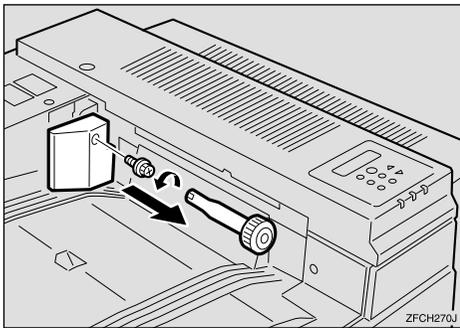
補足

- ❒ 使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

6 専用ねじ回しを使ってねじを2本外し、満杯検知部品とコネクターを取り外します。

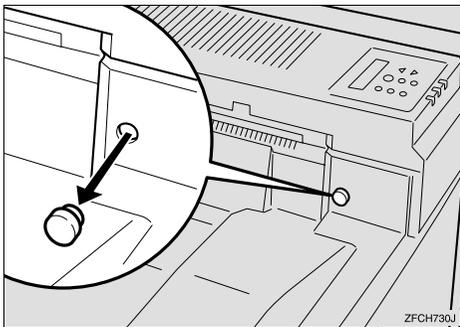
取り外した部品は使用しません。

7 **プリンター本体から出ているコネクターとコードを本体の穴の中に押し込みます。**

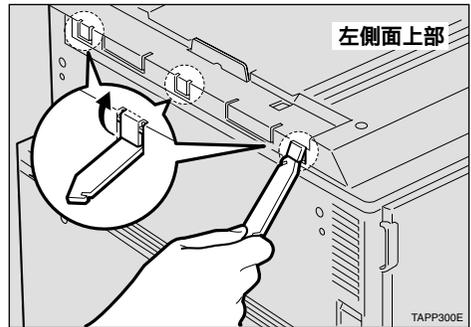
ZFCH290J

8 **専用ねじ回しを使ってねじを外し、プリンター本体上面、排紙部角のカバーを取り外します。**

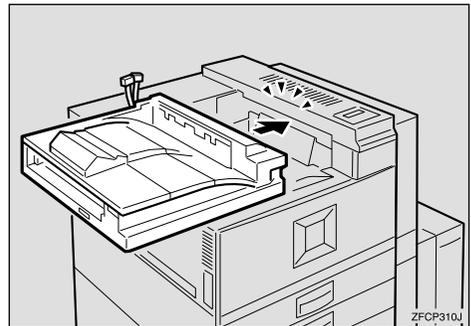
取り外した部品は使用しません。

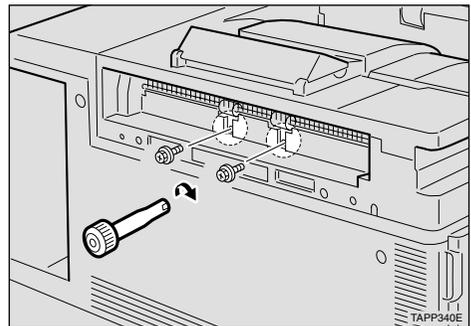
ZFCH270J

9 **操作パネルの左側面のビニールキャップを取り外します。**

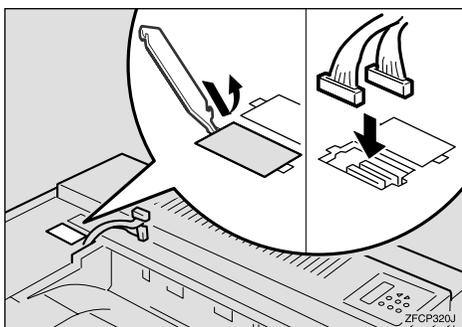
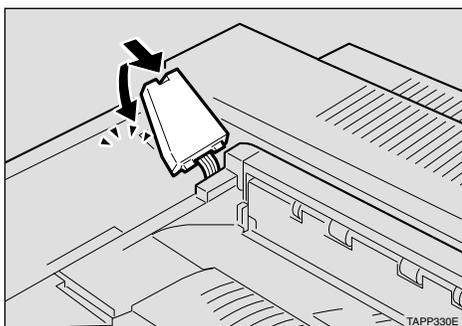
取り外した部品は使用しません。

ZFCH730J

10 **プリンター本体左側面上部のミシン目の部分（3箇所）を、プリンターに同梱の治具を使用して折り、取り外します。**

TAPP300E

11 **一度、排紙中継ユニットをプリンターの上面に載せ、スライドさせるようにしてセットします。**

ZFCP310J

12 **専用ねじ回しを使ってねじを2本締め、排紙中継ユニットを固定します。**

TAPP340E

1

13 プリンター上面のカバー（左側のみ）を、プリンターに同梱の治具を使用して取り外し、大きさと向きを合わせてコネクターを接続します。

14 ケーブルを入れ込むようにして、コネクターカバーを取り付けます。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

3000枚フィニッシャーを取り付ける

⚠注意

- 3000 枚フィニッシャーは約45kgあります。
- 3000 枚フィニッシャーを移動するときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理して持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

重要

❒ パソコンとプリンターが双方向通信していないとき、取り付けた3000枚フィニッシャーを使用するには、プリンタードライバーの［オプションセットアップ］で設定することが必要です。詳しくは、P.67「Windows95/98/Meのオプションセットアップ」、P.68「Windows2000、WindowsNT4.0のオプションセットアップ」を参照してください。双方向通信については、P.70「双方向通信が働く条件」を参照してください。

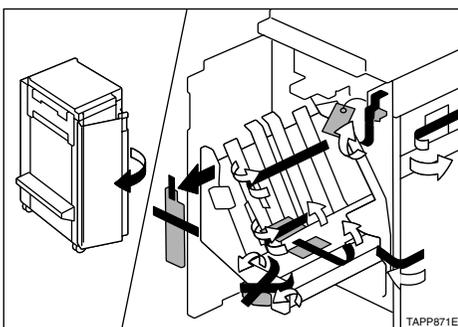
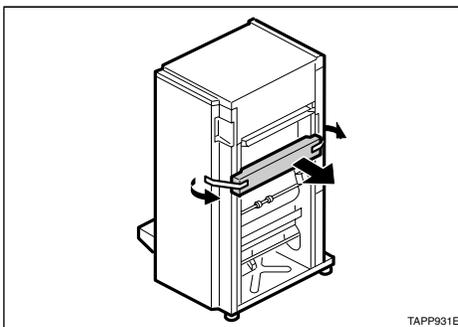
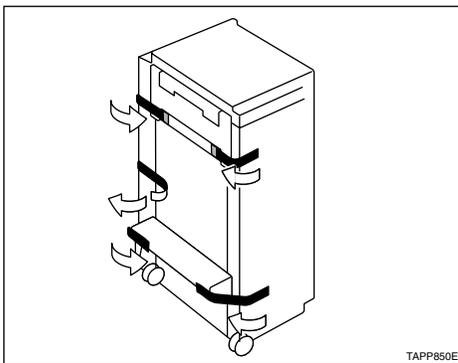
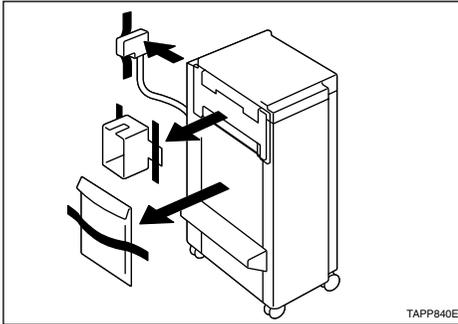
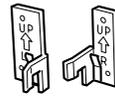
補足

❒ 3000 枚フィニッシャーを取り付けるときは、先に1000枚給紙テーブルと排紙中継ユニットを取り付けてください。

❒ 9ビンプリントポストと3000枚フィニッシャーを同時に取り付けるときは販売担当者にご連絡ください。

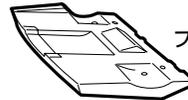
❒ オプションのSDRAMモジュール、拡張エミュレーション、拡張1394ボード、拡張HDDは、3000枚フィニッシャーを本体に接続する前に取り付けてください。

1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 固定用のテープと固定材を取り外します。

3 同梱品を確認します。

装着用金具　2個（右、左）

ねじ　4本
（装着用金具取り付け用）

アース金具　1個

ねじ　4本
（フィニッシャートレイ
取り付け用）

フィニッシャートレイ　1個

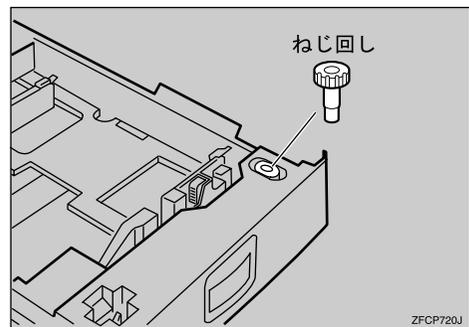
調整用金具　2個
（設置では使用しません。
保管しておいてください。）

マイバンク＆QA登録票

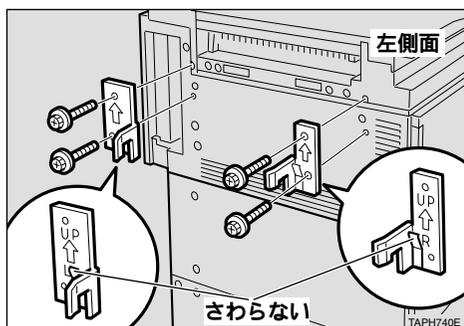
ZBND041J

4 上から1段目の給紙トレイを引き出し、専用ねじ回しを取り出します。

この専用ねじ回しで全てのねじの取り付け・取り外しを行います。ねじをカチッと音がするまで専用ねじ回しに押し込み使用します。

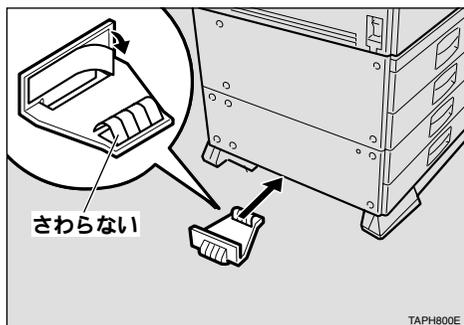
補足

❒ 使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

1

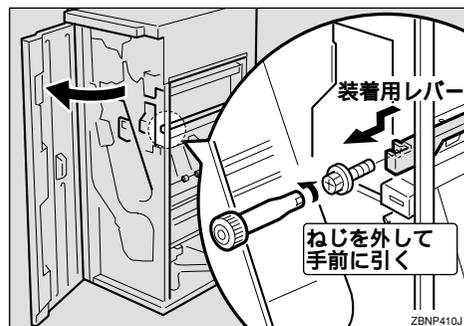
5 **専用ねじ回しを使ってねじを2本ずつ締め、装着用金具2個をプリンター本体左側面に取り付けます。**

重要

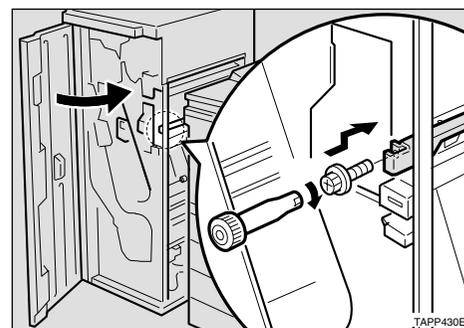
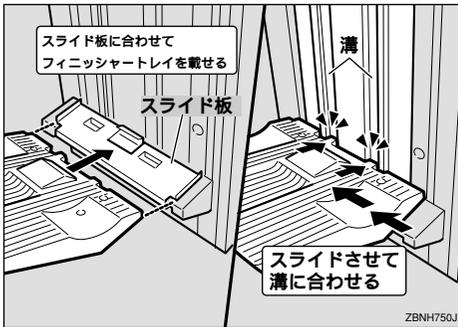
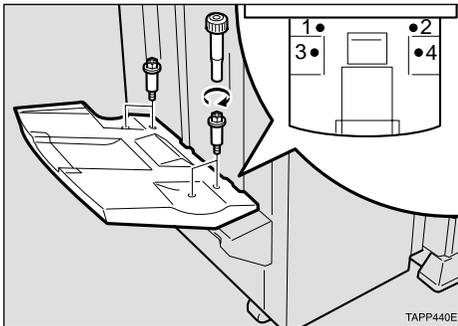
❒ 板バネには触らないでください。板バネを変形させるとアースが不確実になり、電波障害を起こす原因になります。

6 **プリンター本体底面の中央部分に、アース金具を両面テープをはがして取り付けます。**

重要

❒ 板バネには触らないでください。板バネを変形させるとアースが不確実になり、電波障害を起こす原因になります。

7 **カバーを開け、専用ねじ回しを使ってねじを外してから装着用レバーを手前に引きます。**

装着用レバーが下ります。取り外したねじは装着用レバーを固定するときに使用します。

8 **プリンター本体に取り付けた装着用金具が、フィニッシャー内壁に合うようにフィニッシャーを動かして合体させます。**

9 **装着用レバーを押し上げてから専用ねじ回しを使ってねじで固定し、カバーを閉めます。**

10 フィニッシャートレイをスライド板の金具に合わせて載せ、スライドさせながらフィニッシャー本体の溝に合わせます。

11 フィニッシャートレイを押さえながら専用ねじ回しを使ってねじを1～4の順番に締め、フィニッシャートレイを固定します。

12 コネクターをプリンター本体の背面に接続します。

補足

- ❒ 3000枚フィニッシャーが正しく取り付けられたかどうかはシステム設定リストの「システム構成情報」の「オプション機器」の項目で確認します。システム設定リストの印刷方法はP.48「テスト印刷する」を参照してください。

9ビンプリントポストを取り付ける

⚠注意

- 9ビンプリントポストは約38kgあります。
- 9ビンプリントポストを移動するときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理して持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

重要

- ❒ パソコンとプリンターが双方向通信していないとき、取り付けた9ビンプリントポストを使用するには、プリンタードライバーの［オプションセットアップ］で設定することが必要です。詳しくは、P.67「Windows95/98/Meのオプションセットアップ」、P.68「Windows2000、WindowsNT4.0 のオプションセットアップ」を参照してください。双方向通信については、P.70「双方向通信が働く条件」を参照してください。

補足

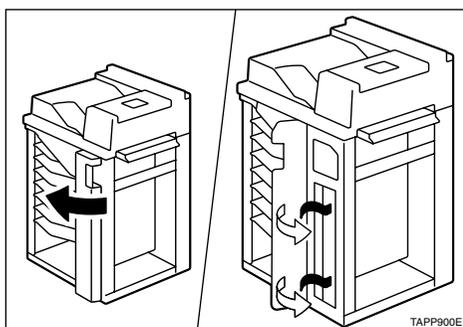
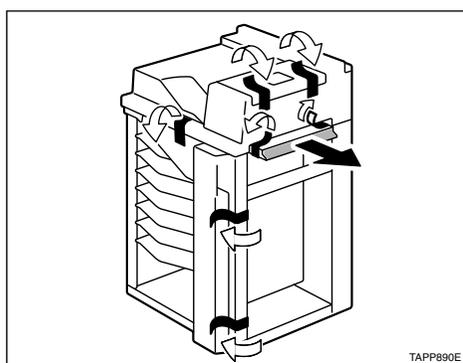
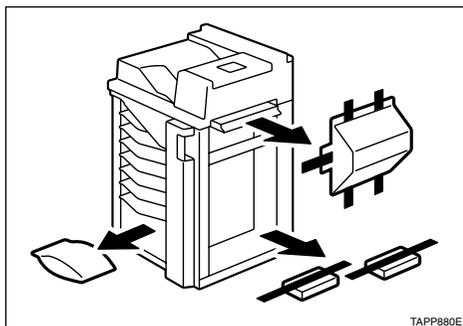
- ❒ 9ビンプリントポストを取り付けるときは、先に1000枚給紙テーブルと排紙中継ユニットを取り付けてください。
- ❒ 9ビンプリントポストと3000枚フィニッシャーを同時に取り付けるときは販売担当者にご連絡ください。
- ❒ オプションのSDRAMモジュール、拡張エミュレーション、拡張1394ボード、拡張HDDは、9ビンプリントポストを本体に接続する前に取り付けてください。

1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 固定用のテープと固定材を取り外します。

TAPP880E

TAPP890E

TAPP900E

3 同梱品を確認します。

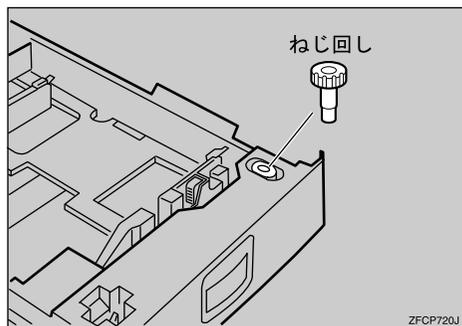
ZBND031J

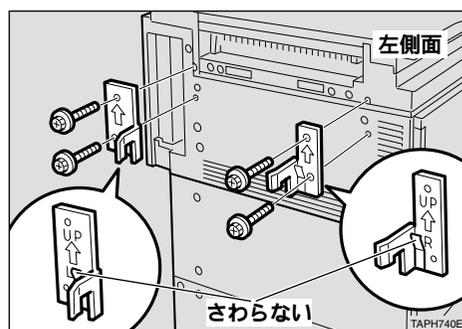
ZBND032J

4 上から1段目の給紙トレイを引き出し、専用ねじ回しを取り出します。

この専用ねじ回しで全てのねじの取り付け・取り外しを行います。ねじをカチッと音がするまで専用ねじ回しに押し込み使用します。

ZFCP720J

補足

❒ 使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

5 専用ねじ回しを使ってねじを2本ずつ締め、装着用金具 2 個をプリンター本体左側面に取り付けます。

TAPH740E

重要

❒ 板バネには触らないでください。板バネを変形させるとアースが不確実になり、電波障害を起こす原因になります。

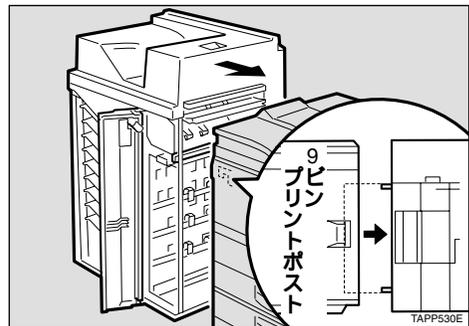
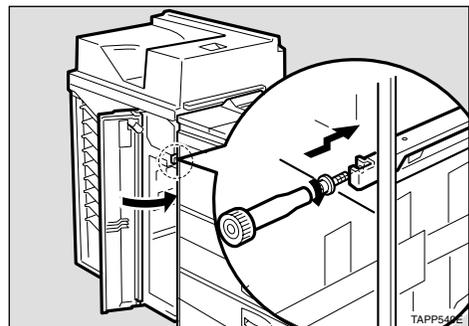
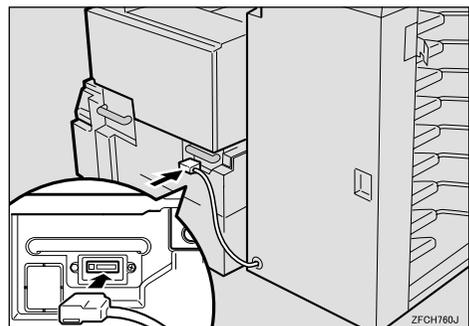
6 プリンター本体底面の中央部分に、アース金具を両面テープをはがして取り付けます。

重要

- ❒ 板バネには触らないでください。板バネを変形させるとアースが不確実になり、電波障害を起こす原因になります。

7 カバーを開け、専用ねじ回しを使ってねじを外してから装着用レバーを手前に引きます。

装着用レバーが下ります。取り外したねじは装着用レバーを固定するときに使用します。

8 プリンター本体に取り付けた装着用金具が、プリントポスト内壁に合うようにプリントポストを動かして合体させます。

9 装着用レバーを押し上げてから専用ねじ回しを使ってねじで固定し、カバーを閉めます。

10 コネクターをプリンター本体の背面に接続します。

補足

- ❒ 9ビンプリントポストが正しく取り付けられたかどうかはシステム設定リストの「システム構成情報」の「オプション機器」の項目で確認します。システム設定リストの印刷方法はP.48「テスト印刷する」を参照してください。

1500枚増設トレイユニットを取り付ける

1

⚠注意

- 1500枚増設トレイユニットは約17kgあります。
- 1500枚増設トレイユニットを移動するときは、両側面下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理して持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

重要

❒ パソコンとプリンターが双方向通信していないとき、取り付けた1500枚増設トレイユニットを使用するには、プリンタードライバーの［オプションセットアップ］で設定することが必要です。詳しくは、P.67「Windows95/98/Meのオプションセットアップ」、P.68「Windows2000、WindowsNT4.0のオプションセットアップ」を参照してください。双方向通信については、P.70「双方向通信が働く条件」を参照してください。

補足

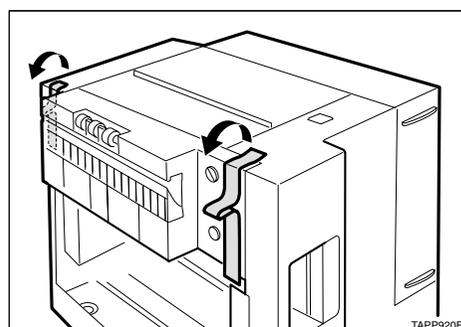
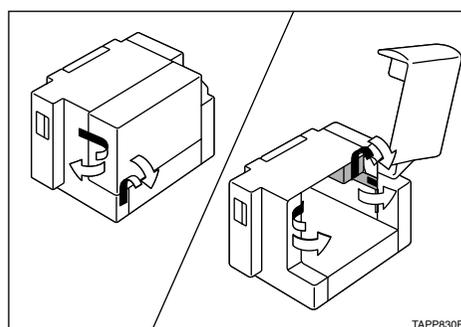
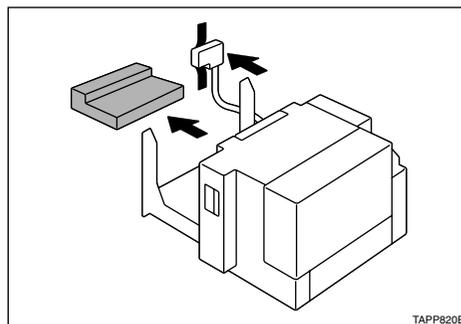
❒ 1500枚増設トレイユニットを取り付けるときは、先に1000枚給紙テーブルを取り付けてください。

1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 固定用のテープと固定材を取り外します。

TAPP820E

TAPP830E

TAPP920E

3 同梱品が揃っていることを確認します。

装着用基準ねじ　2本

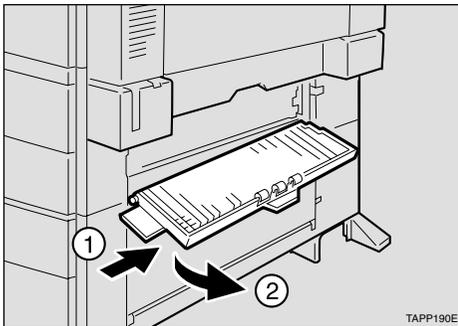
ねじ　4本

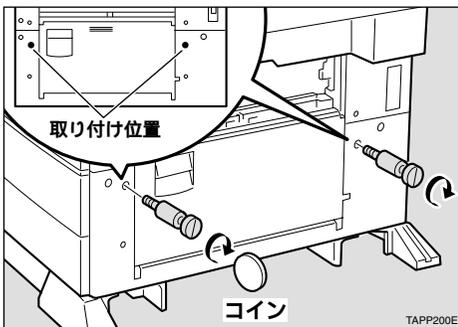
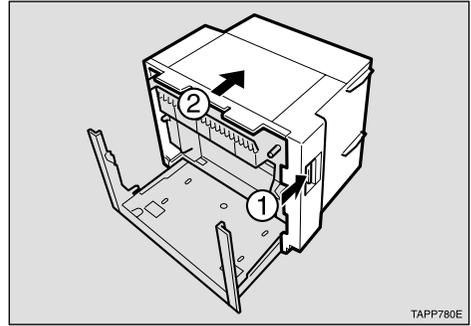
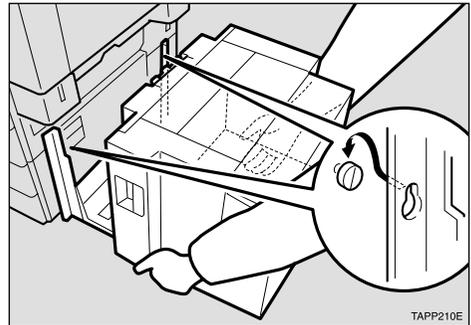
マイバンク＆QA登録票

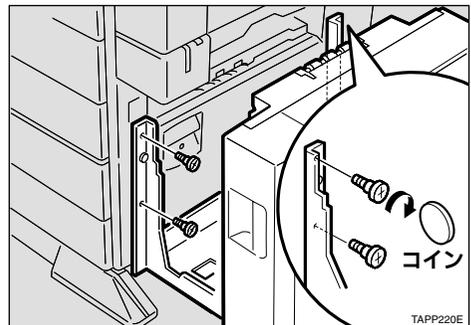
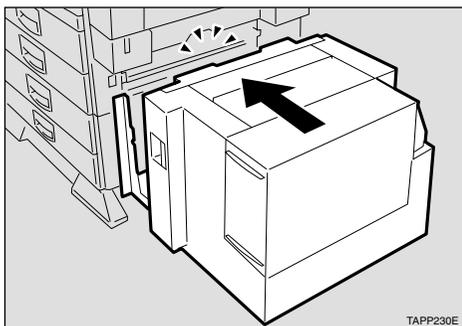
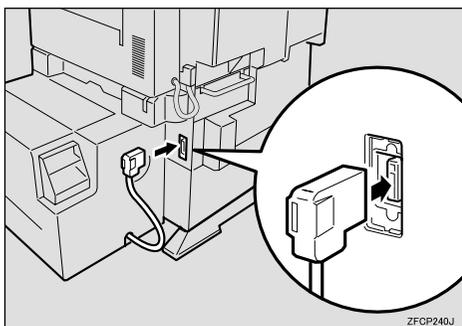
ZBND021J

4 **プリンター本体右側面の縦搬送上カバーを開け、はさみでベルトを根元から切り取ります。**

5 **奥に押し込みながら引き抜き、縦搬送上カバーを取り外します。**

取り外したカバーは使用しません。

6 **装着用ねじ2本を給紙テーブルの右側面に取り付けます。**

装着用ねじはコインなどを使って締めます。

7 **1500枚増設トレイユニットの側面レバーを引いて（①）連結部を伸ばします（②）。**

8 **増設トレイユニットを両手で持ち上げ、連結部の穴に連結基準ピンを合わせて入れ、ピンが固定されるように増設トレイユニットを下ろします。**

9 **ねじを4本締め、連結部とプリンター本体を固定します。**

ねじはコインなどを使って締めます。

10 **増設トレイユニットをスライドさせ、本体と合体させます。**

11 **コネクターをプリンター本体の右側面に接続します。**

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

補足

- ❒ 1500枚増設トレイユニットが正しく取り付けられたかどうかはシステム設定リストの「用紙設定」の項目で確認します。「大量給紙トレイ」が表示されていれば、正しく取り付けられています。システム設定リストの印刷方法はP.48 「テスト印刷する」を参照してください。

トナーをセットする

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管したトナーは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

⚠注意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周囲には触れないでください。やけどの原因になります。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

⚠注意

- トナー等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定のトナー、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。

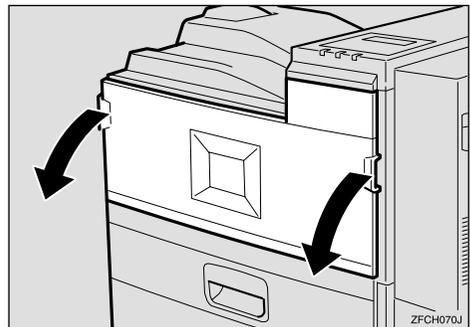
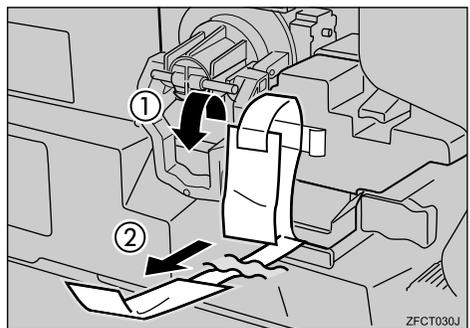
重要

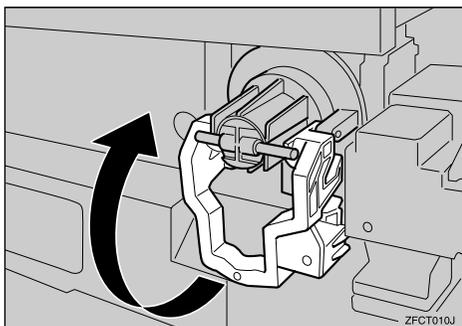
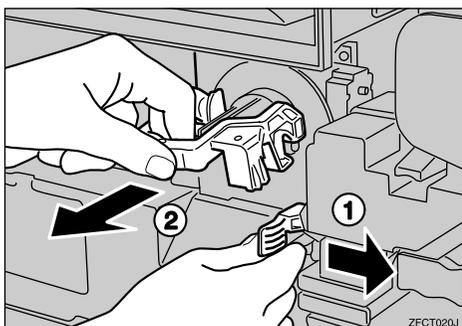
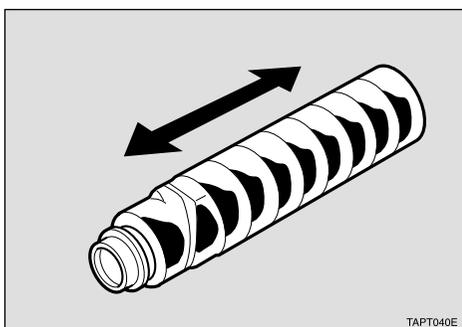
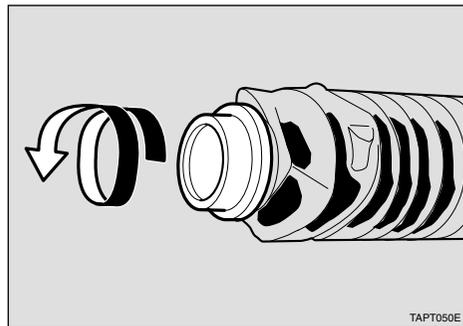
❒ ボトルを強く握ったり、潰したりしないでください。トナーがこぼれることがあります。

補足

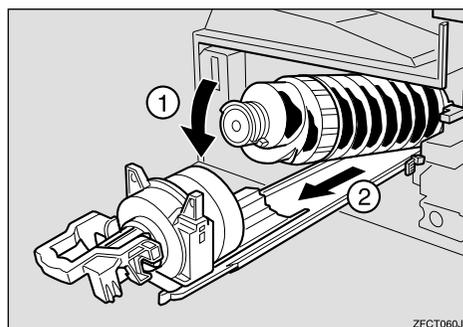
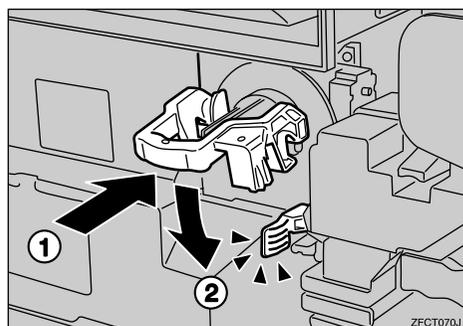
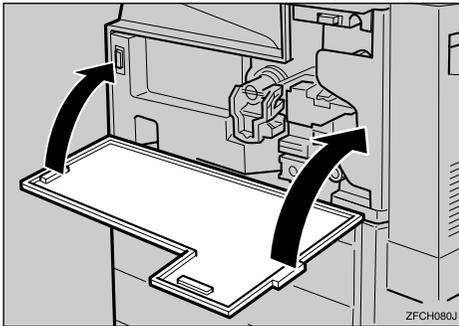
❒ トナーの印刷可能ページ数は、目安として約30,000ページです。この印刷可能ページ数はA4▯5%チャートを印刷した場合の目安で、実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーは使用期間によっても劣化するため、上記ページ数より早く交換が必要になる場合があります。

❒ トナー（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡してください。

1 前カバーを開けます。

2 現像ユニットのシールを剥がします。

1

3 **緑色のレバーを上げます。**

4 **緑色のストッパーを右側に押しながら(①)、レバーを持ってホルダーをゆっくりと引き出します(②)。**

5 **トナーボトルを前後に5～6回振ります。**

6 **トナーボトルの黒いキャップを取り外します。**

補足

❒ キャップを取り外したあとは、トナーがこぼれやすくなっています。トナーを振ったり衝撃を与えないようにしてください。

7 **トナーボトルを奥側からホルダーに載せ、手前に倒します。**

8 **カチッと音がするまで押し込み、緑色のレバーを下ろします。**

9 前カバーを閉めます。

ご使用後のトナーは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

用紙をセットする

ここでは用紙を給紙トレイにセットします。用紙をセットしないと、この章で行うセットアップは正常に終了しません。

1

補足

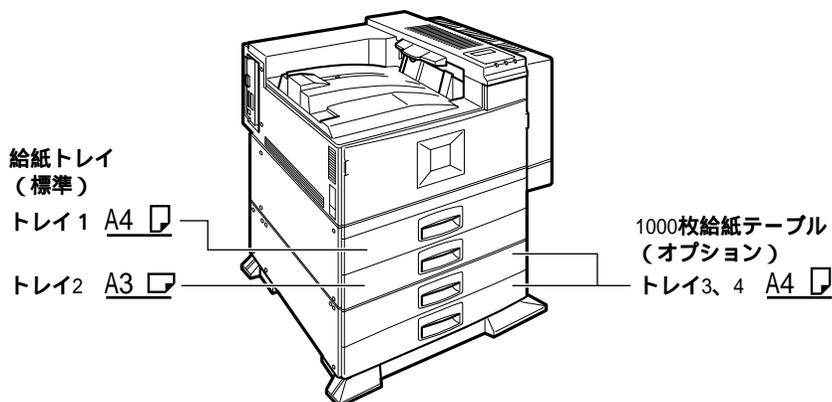
❒ セットできる用紙については<取り扱い編>「用紙の種類とサイズ」を参照してください。

給紙トレイに用紙をセットする

工場出荷時、サイドガイドや用紙サイズダイヤルは以下のように設定されています。工場出荷時の設定と同じサイズの用紙をセットする時と、設定を変更する時では用紙のセット方法が違います。

⇒ P.38「工場出荷時の設定と同じサイズの用紙をセットするとき」

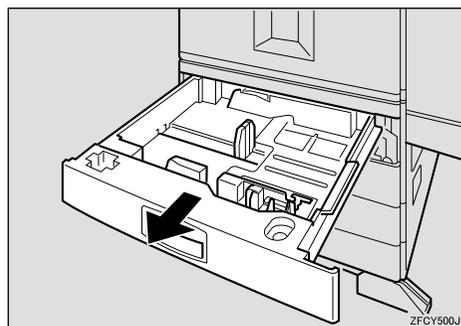
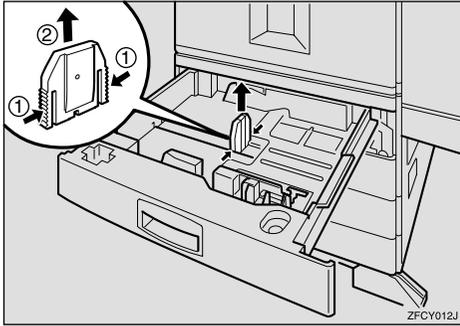
⇒ P.39「設定を変更して用紙をセットするとき」

❖ **工場出荷時の給紙トレイの設定**

工場出荷時の設定と同じサイズの用紙をセットするとき

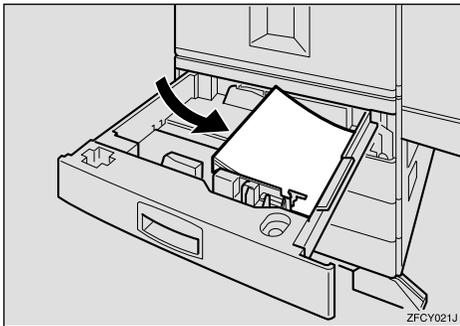
ここでは工場出荷時に設定されているサイズと同じサイズの用紙をセットします。設定を変更するときは次項「設定を変更して用紙をセットするとき」を参照してください。

1 **給紙トレイを止まるまでゆっくり引き出します。**

2 **バックガイドの両端をつまみながら（①）、バックガイドを外します（②）。**

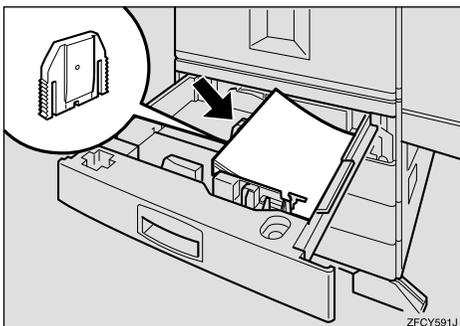
ZFCY012J

3 **A4 の用紙を揃えて、印刷する面を上にしてセットします。**

ZFCY021J

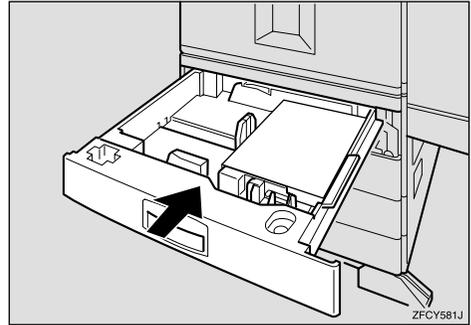
重要

- ❒ セットする用紙の量は、トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。
- ❒ 用紙とサイドガイドの間に隙間がある場合は、サイドガイドを移動して用紙に突き当ててください。

4 **用紙の端を持ち上げながらバックガイドを取り付けます。**

ZFCY591J

補足

- ❒ 11×17 の用紙をセットしたときはバックガイドを取り付けません。給紙トレイ手前の穴の中に保存しておいてください。

5 **給紙トレイを奥に突き当たるまで静かに押し込みます。**

ZFCY581J

6 **手順1～5を繰り返し、他の給紙トレイにも用紙をセットします。**

工場出荷時の設定と違うサイズの用紙のセット方法は次項「設定を変更して用紙をセットするとき」を参照してください。

設定を変更して用紙をセットするとき

重要

- ❒ セットした用紙サイズとセット方向に、用紙サイズダイヤルを必ず合わせてください。用紙サイズダイヤルが合っていないと、機械内部を汚したり、思いどおりの印刷ができないばかりでなく、紙づまりの原因になります。

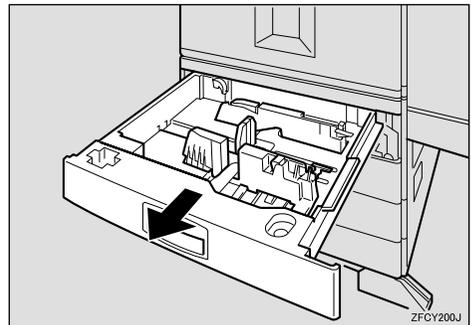
1 **給紙トレイを止まるまでゆっくり引き出します。**

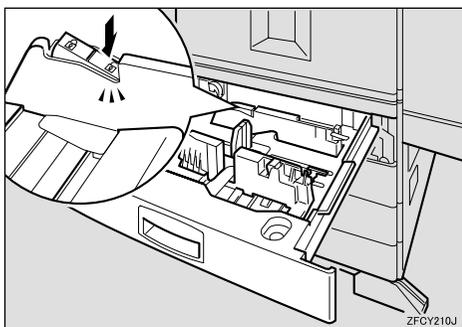
ZFCY200J

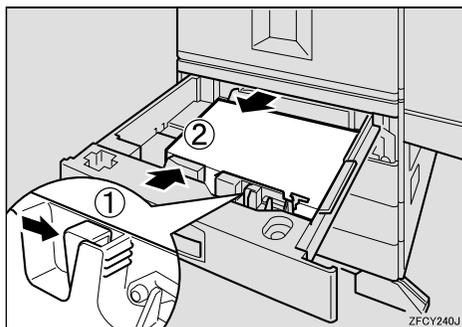
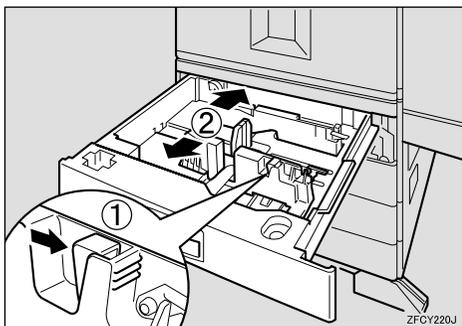
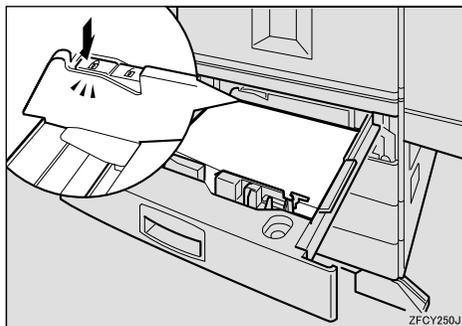
1

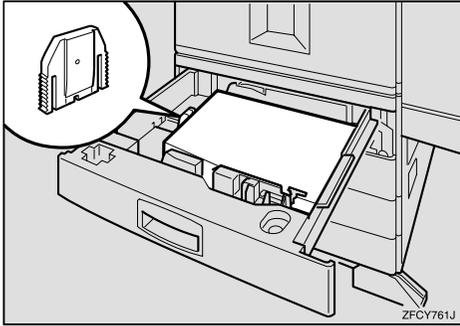
2 **バックガイドの両端をつまみながら(①)、バックガイドを外します（②)。**

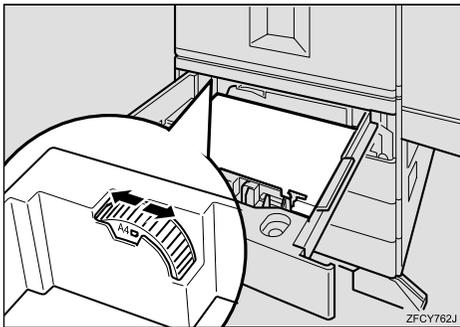
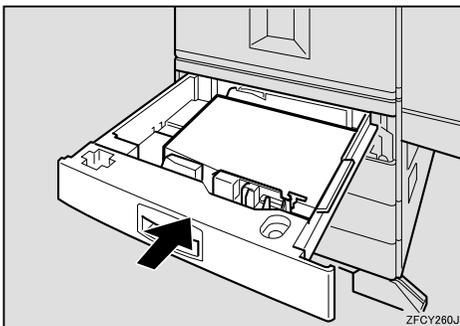
3 **サイドガイドのロックを解除します。**

4 **サイドガイドの緑色レバーを押しながら（①）、トレイ底面のサイズ表示を使ってサイドガイドをセットする用紙サイズに合わせます（②)。**

5 **用紙を揃えて、印刷する面を上にしてセットします。**

重要

- ❒ セットする用紙の量は、トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。

用紙とサイドガイドに隙間がある場合は、サイドガイドの緑色レバーを押しながら(①)、セットした用紙に突き当てます（②)。

6 **用紙が固定されたことを確認してから、サイドガイドをロックします。**

7 用紙の端を持ち上げながらバックガイドを取り付けます。

補足

- ❒ 11×17 の用紙をセットしたときはバックガイドを取り付けません。給紙トレイ手前の穴の中に保存しておいてください。

8 セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせになるように、用紙サイズダイヤルを合わせます。

9 給紙トレイを奥に突き当たるまで静かに押し込みます。

補足

- ❒ 用紙サイズ変更時に本機が省エネモードになっている場合、印刷する前に操作パネルの【**OK**】キーを押してください。これにより新しく設定した用紙サイズが適用されます。

1000枚給紙テーブルに用紙をセットする

工場出荷時の設定と同じサイズの用紙をセットするときは、P.38「工場出荷時の設定と同じサイズの用紙をセットするとき」を参照してください。

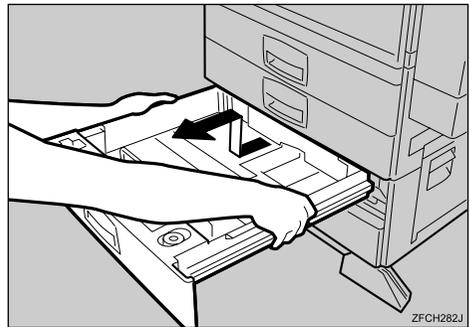
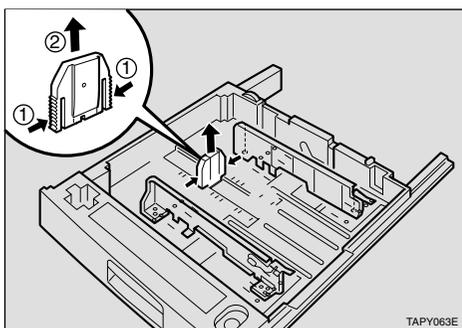
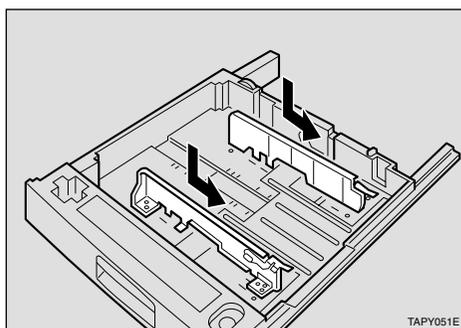
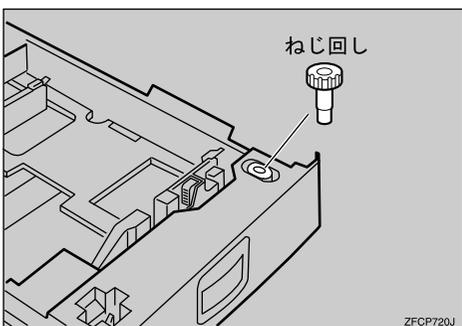
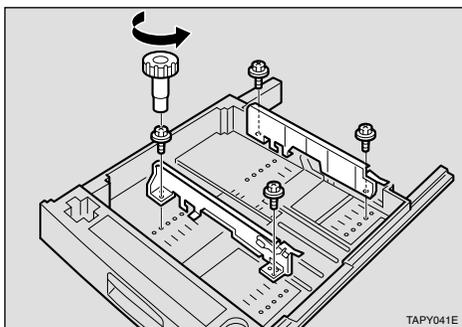
設定を変更して用紙をセットするとき

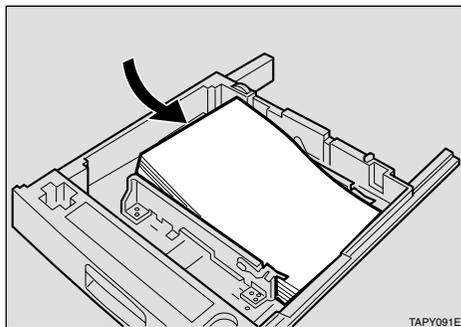
重要

- ❒ セットした用紙サイズとセット方向に、用紙サイズダイヤルを必ず合わせてください。用紙サイズダイヤルが合っていないと、機械内部を汚したり、思いどおりの印刷ができないばかりでなく、紙づまりの原因になります。

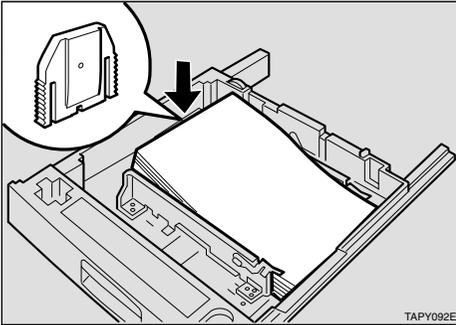
1 給紙トレイを止まるまでゆっくり引き出し、水平に持ち上げながら引き抜きます。

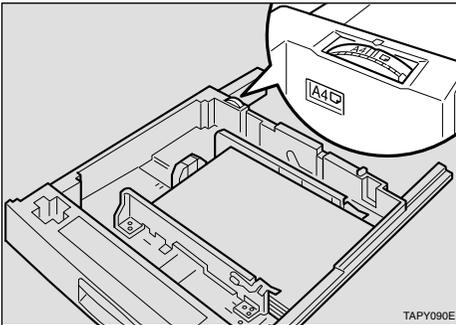
2 **バックガイドの両端をつまみながら（①）、バックガイドを外します（②）。**

3 **上から1段目の給紙トレイを引き出し、専用ねじ回しを取り出します。**

4 **専用ねじ回しを使って、サイドガイドを固定している4本のねじを取り外します。**

5 **サイドガイドをセットする用紙サイズに合わせて差し直します。**

6 **専用ねじ回しを使って、サイドガイドを4本のねじで固定します。**

7 **用紙を揃えて、印刷する面を上にしてセットします。**

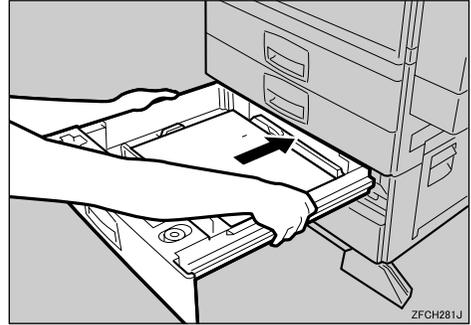
重要

❒ セットする用紙の量は、トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。

8 用紙の端を持ち上げながらバックガイドを取り付けます。

補足

- ❒ 11×17の用紙をセットしたときはバックガイドを取り付けません。給紙トレイ手前の穴の中に保存しておいてください。

9 セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせになるように、用紙サイズダイヤルを合わせます。

重要

- ❒ A4、B5、Letter（8 1/2×11）の用紙は縦と横にセットできます。用紙のセット方向があっていないと、機械内部を汚したり、紙づまりの原因になります。
- ❒ 海外向けサイズの用紙をセットしたときは、用紙サイズダイヤルを「＊」に合わせたあと、操作パネルで用紙サイズを設定します。設定方法は＜取り扱い編＞「海外向けサイズの用紙をセットしたとき」を参照してください。

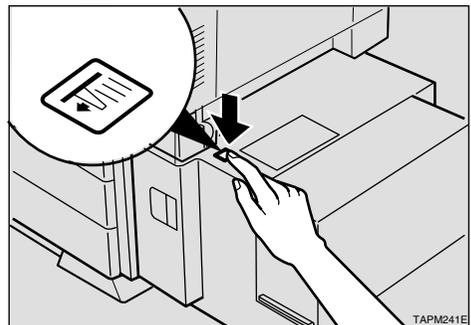
10 給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

補足

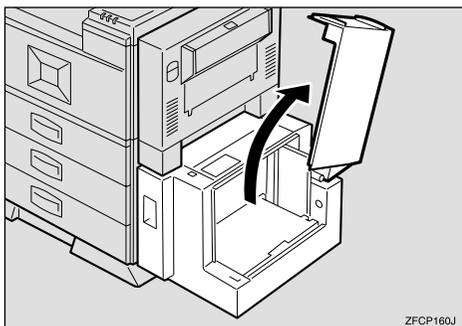
- ❒ 用紙サイズ変更時に本機が省エネモードになっている場合、印刷する前に操作パネルの【OK】キーを押してください。これにより新しく設定した用紙サイズが適用されます。

1500枚増設トレイユニット（オプション）に用紙をセットする

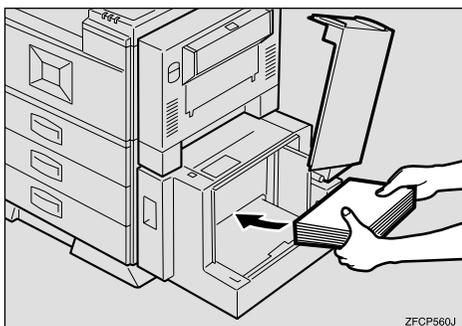
ここでは1500枚増設トレイユニット（オプション）に用紙をセットする方法を説明します。1500枚増設トレイユニットにはA4とLetterの用紙をセットすることができます。工場出荷時、用紙サイズはA4にセットされています。

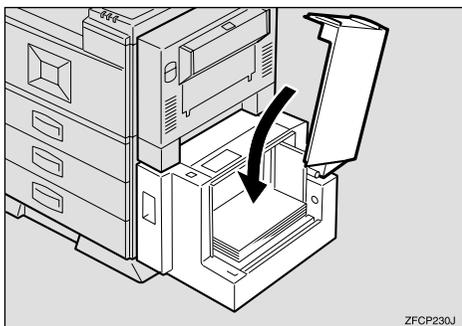
Letterの用紙をセットするときは販売担当者にご連絡ください。

1 トレイ下降キーが点灯していないときは、キーを押します。

2 **トレイ下降キーが点滅から点灯に変った後、上カバーを開けます。**

ZFCP160J

3 **印刷する面を下にして、用紙を左側に押し当てるようにしてセットします。**

ZFCP560J

重要

- ❒ セットする用紙の量は、トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。

4 **上カバーを閉めます。**

ZFCP230J

補足

- ❒ 用紙サイズ変更時に本機が省エネモードになっている場合、印刷する前に操作パネルの【**OK**】キーを押してください。これにより新しく設定した用紙サイズが適用されます。

手差しトレイ（オプション）に用紙をセットする

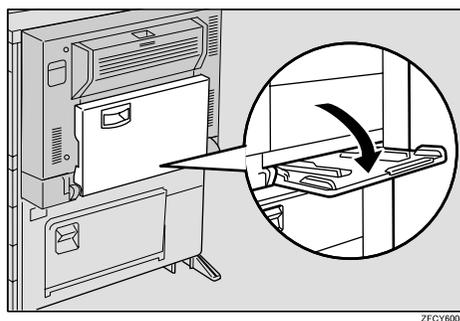
補足

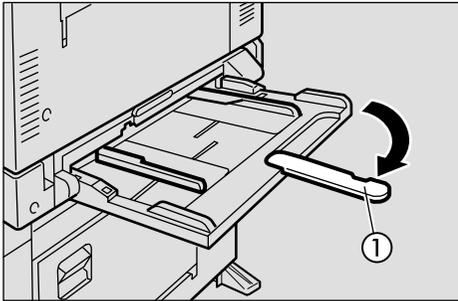
- ❒ 手差しトレイにセットできる用紙サイズは、縦148～432mm、横100～297mmです。
- ❒ 不定形サイズの用紙をセットするときは、必ず操作パネルまたはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。⇒使用説明書<取り扱い編>「不定形サイズの用紙をセットしたとき」
- ❒ 厚紙、OHPフィルム、はがきなどをセットしたときは、必ず操作パネルまたはプリンタードライバーで厚紙またはOHPの設定をしてください。⇒使用説明書<取り扱い編>「厚紙、OHPフィルムをセットしたとき」
- ❒ 手差しトレイにセットできる枚数は用紙の種類によって異なります。用紙の量が用紙ガイド板にある上限表示（▼▼）を超えないようにしてください。

制限

- ❒ 手差しトレイにセットした用紙を印刷するときは、次の機能が使用できません。
  - 両面印刷
  - ステープル／パンチ
  - リミットレス給紙

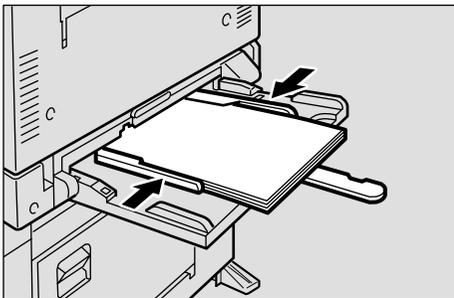
1 **手差しトレイを開けます。**

ZFCY600J

補足

- ❒ A4▭よりも大きなサイズをセットするときは用紙支持板（①）を引き出します。

2 **用紙ガイド板を広げ、印刷する面を下にして、用紙を先端が突き当たるまで差しこみます。**

重要

- ❒ セットする用紙の量は、上限表示を超えないようにセットしてしてください。用紙を上限表示より上に積み重ねると、斜めに印刷されたり、紙づまりの原因になります。
- ❒ 複数枚の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとほぐしてからセットしてください。

3 **用紙ガイド板を用紙サイズに合わせます。**

4 **給紙トレイを手差しトレイに設定し、用紙サイズをセットした用紙のサイズに設定します。**

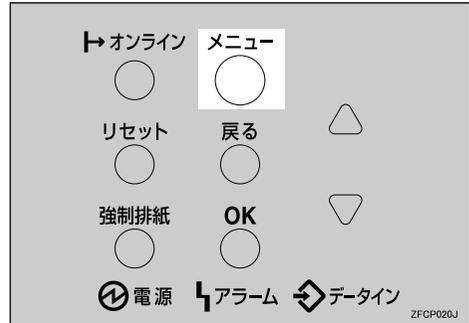
重要

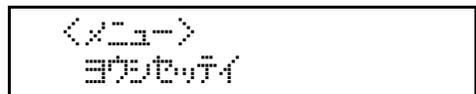
- ❒ 手差しトレイの設定は、操作パネルでの設定よりもプリンタードライバーでの設定が有効になります。

参照

プリンタードライバーでの設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。不定形サイズの設定方法は、使用説明書＜取り扱い編＞「不定形サイズの用紙をセットしたとき」を参照してください。

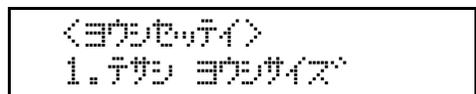
1

❶ **操作パネルの【メニュー】キーを押します。**

メニュー画面が表示されます。

❷ **【▲】または【▼】キーを押して、「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。**

<メニュー>
ヨウシセッテイ

用紙設定メニューが表示されます。

❸ **【▲】または【▼】キーを押して、「1.テサシ ヨウシサイズ」を表示させ、【OK】キーを押します。**

<ヨウシセッテイ>
1.テサシ ヨウシサイズ

用紙サイズの選択画面が表示されます。

補足

- ❒ 「*」がついているのは、現在設定されているサイズです。

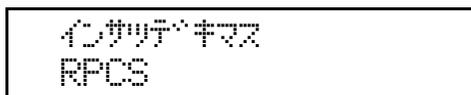
❹【▲】または【▼】キーを押して、セットした用紙のサイズと方向の組み合わせを表示させ、【OK】キーを押します。

```
<テサシ ヨウシサイズ゛>
*A4タテ
```

設定が確定し、約2秒後に❸の画面に戻ります。

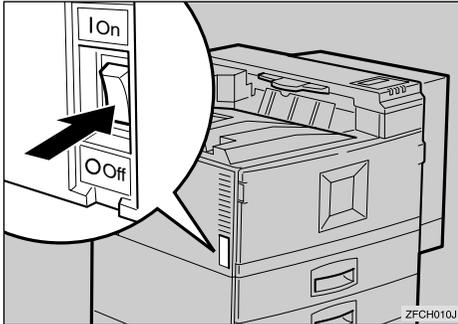
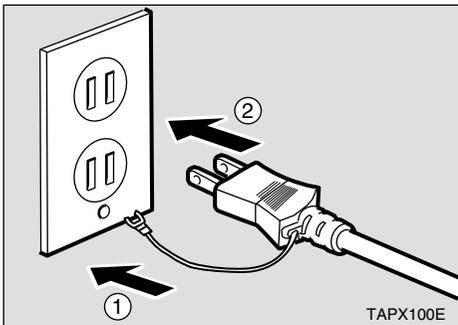
❺【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデ゛キマス
RPCS
```

電源を入れる

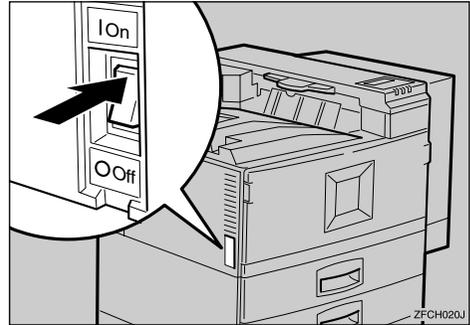
⚠警告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

1 電源が「○ Off」側になっていることを確認します。

2 アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。

重要

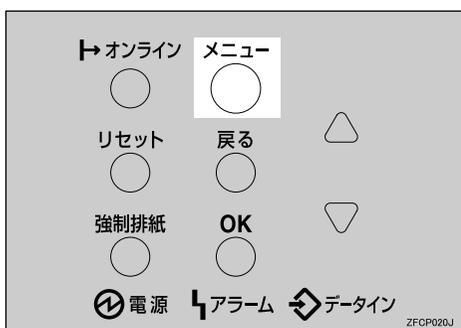
- ❒ 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- ❒ 電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、プリンターの電源スイッチを切ってから行ってください。

3 電源スイッチを「｜On」側にします。

1

テスト印刷する

プリンターが正常に印刷できることを確認するために、テスト印刷を行います。テスト印刷はプリンター本体の動作確認です。パソコンとの接続テストではありません。

ここではシステム設定リストを印刷します。

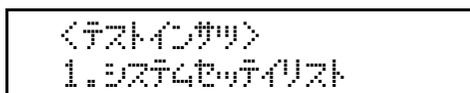
1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して、「テストインサツ」を表示させ、【OK】キーを押します。

＜メニュー＞
　テストインサツ

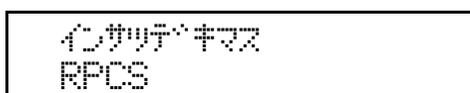
テスト印刷メニューが表示されます。

3 【▲】または【▼】キーを押して、印刷したい項目を表示させ、【OK】キーを押します。

＜テストインサツ＞
1.システムセッテイリスト

システム設定リストが印刷されます。

4 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

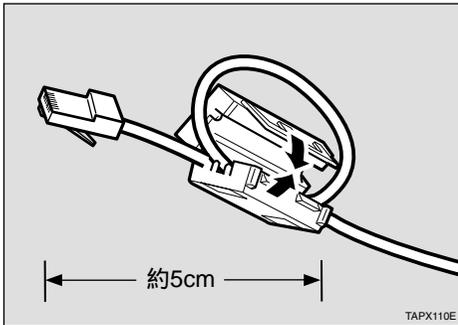
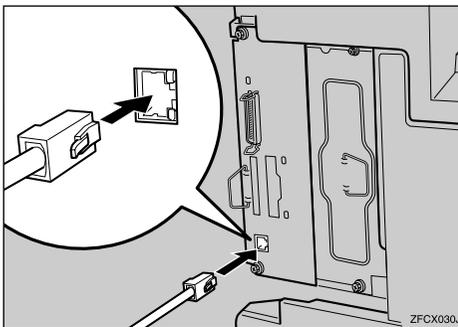
インサツデ゛キマス
RPCS

補足

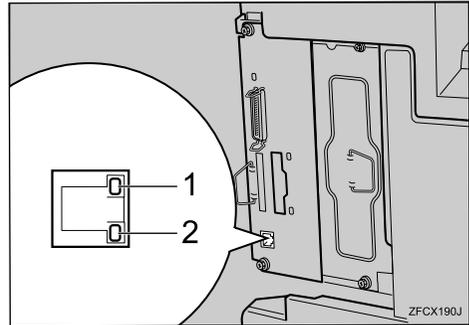
- ❒ 正常に印刷できないときは、ディスプレイにエラーメッセージが表示されていないかを確認してください。表示されている場合は、使用説明書＜取り扱い編＞「メッセージが表示されたとき」を参照してエラーの対処をしてください。

パソコンとプリンターを接続する

ネットワークに接続する

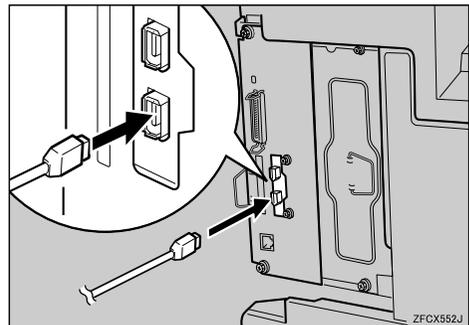
1 本機の電源を切ります。

2 コネクターから約5cmの所に1重のリングを1つ作り、角型のコアを取り付けます。

3 本体左側面のコネクターにイーサネットケーブルを接続します。

4 もう一方をネットワークのHUB（ハブ）に接続します。

LEDの見かた

1. **ネットワークボードが正常に動作していると点灯します。（オレンジランプ）**
2. 100BASE-TX**動作時は点灯、**10BASE-T**動作時は消灯します。（緑ランプ）**

拡張1394ボードにケーブルを接続する

1 拡張1394ボードのコネクターにインターフェースケーブルを接続します。

補足

❒ どちらのコネクターでも接続可能です。

2 インターフェースケーブルのもう一方を、パソコンに接続します。

重要

- ❒ インターフェースケーブルは拡張 1394ボードに同梱のケーブルをご使用ください。
- ❒ ケーブルの接続をループ状にしないでください。

補足

- ❒ インターフェース：IEEE Std 1394-1995準拠、IEEE Std 1394a-2000準拠
- ❒ 同一バス内の接続可能な機器の数：最大63
- ❒ 同一バス内のケーブルホップ数：最大16
- ❒ ケーブルの長さ：最大4.5m（1ホップあたり）
- ❒ 電源供給：電源供給なし
- ❒ 電源リピート機能：あり（IEEE Std 1394a-2000準拠）

パラレル接続する

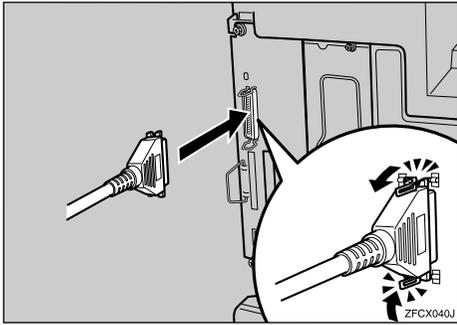
パソコンとプリンターをパラレル接続するには、インターフェースケーブルを使用します。インターフェースケーブルはプリンターに同梱されていません。ご使用のパソコンや目的に合わせてインターフェースケーブルを別途お買い求めください。

DOS/V機、PC98-NXシリーズ		タイプ4Bケーブル※
		タイプ4Sケーブル※
		USB変換プリンターケーブル※
PC9800シリーズ	パソコンにインターフェースケーブルが付属しているとき	付属品を使用する
	インターフェースケーブルが付属していないとき	パソコン側がハーフピッチ36ピンのときはタイプ1Bケーブル※
PC98ノート		NEC専用のインターフェースケーブル

補足

- ❒ ※印のついているインターフェースケーブルは、リコーで取り扱っているインターフェースケーブルです。詳しくは使用説明書<取り扱い編>「関連商品一覧」を参照してください。
- ❒ インターフェースケーブルは、シールドケーブルをお使いください。シールドケーブル以外の物を使うと、電波障害をおこすことがあります。

1 本機とパソコンの電源を切ります。

2 本体左側面のインターフェースコネクターに接続し、両側の金具で固定します。

3 もう一方をパソコンのインターフェースコネクターに接続します。

2. 印刷するための準備をする

ネットワーク環境の設定をする

プリンターの操作パネルを使ってネットワークに関する設定をします。

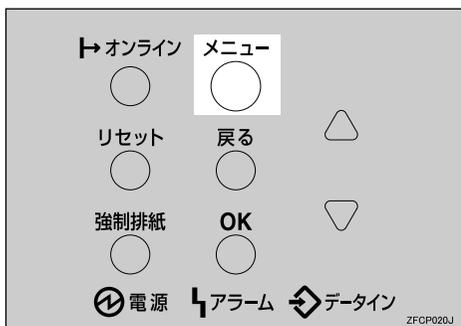
TCP/IPをご利用できる環境でIPアドレスに関する設定をする場合は、「Ridoc IO Admin」も使用できます。

操作パネルを使った設定

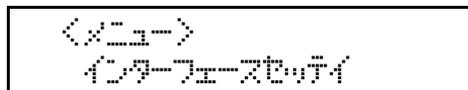
使用するネットワーク環境に応じて必要な項目を設定します。

設定できる項目と工場出荷時の値は次のとおりです。

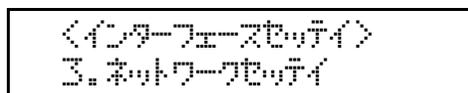
項目名	工場出荷時
1.IPアドレス	011.022.033.044
2.サブネットマスク	000.000.000.000
3.ゲートウェイアドレス	000.000.000.000
4.ネットワークブート	シナイ
5.フレームタイプ(NW)	ジドウセンタク
6.有効プロトコル	スベテユウコウ
7.イーサネット速度	ジドウセッテイ

1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<メニュー>
インターフェースセッテイ

インターフェース設定画面が表示されます。

3 【▲】または【▼】キーを押して、「3.ネットワークセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<インターフェースセッテイ>
3.ネットワークセッテイ

ネットワーク設定画面が表示されます。

4 【▲】または【▼】キーを押して、「6.ユウコウプロトコル」を表示させ、【OK】キーを押します。

<ネットワークセッテイ>
6.ユウコウプロトコル

ユウコウプロトコル設定画面が表示されます。

5 【▲】または【▼】キーを押して、プロトコルを選択し、【OK】キーを押します。

<ユウコウプロトコル>
1.TCP/IP

有効／無効選択画面が表示されます。

❶ 【▲】または【▼】キーを押して、有効か無効かを表示させ、【OK】キーを押します。

<TCP/IP>
*ユウコウ

設定が確定し、約2秒後に**5**の画面に戻ります。

❷ 他のプロトコルも同様に設定し、【戻る】キーを押します。

4の画面が表示されます。

制限

- ❒ AppleTalkを使用するにはオプションのPS3を含んだモジュールが必要です。

補足

- ❒ ご使用にならないプロトコルは無効にしておくことを推奨します。
- ❒ NetWare5JのピュアIP環境でお使いになる場合は、TCP/IPプロトコルを有効にしてください。

6 TCP/IP プロトコルを使用するときは、プリンターに割り当てる IP アドレスを設定します。

補足

- ❒ 設定するアドレスはネットワーク管理者に確認してください。

❶【▲】または【▼】キーを押して、「1. IPアドレス」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<ネットワークセッテイ>
1.IPアドレス
```

現在設定されているIPアドレスが表示されます。

❷【▲】または【▼】キーを押して、最初のフィールドに値を入力し、【OK】キーを押します。

```
<IPアドレス>
192.022.033.044
```

補足

- ❒ 【▲】または【▼】キーを押し続けると、値が10ずつ変わります。

❸ 他のフィールドも同様に設定し、【OK】キーを押します。

```
<IPアドレス>
192.168.000.010
```

設定が確定し、約2秒後に❶の画面に戻ります。

7 TCP/IP プロトコルを使用するときは、同様の手順で「2.サブネットマスク」と「3.ゲートウェイアドレス」の項目を設定します。

8 DHCP を使用するときは、ネットワークブートの設定をします。

参照

DHCPを使用するときはプリンターネットワーク編の使用説明書の「DHCPを使用する」を参照してください。

❶【▲】または【▼】キーを押して、「4.ネットワークブート」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<ネットワークセッテイ>
4.ネットワークブート
```

ネットワークブート設定画面が表示されます。

❷【▲】または【▼】キーを押して、ネットワークブートを選択し、【OK】キーを押します。

```
<ネットワークブート
*DHCP
```

設定が確定し、約2秒後に❶の画面に戻ります。

9 フレームタイプを選択します。

選択できるフレームタイプは次のとおりです。

- ジドウセンタク（工場出荷時）
- ETHERNETII
- ETHERNET802.3
- ETHERNET802.2
- ETHERNETSNAP

補足

- ❒ 「ジドウセンタク」は起動時最初に検知したフレームタイプに設定されます。したがって複数のフレームタイプが使用可能なネットワークでは目的のフレームタイプに設定されないことがあります。そのときは使用したいフレームタイプを選択してください。

❶ **【▲】または【▼】キーを押して、「5. NW フレームタイプ」を表示させ、【OK】キーを押します。**

<ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲ>
5.NWﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ

フレームタイプ設定画面が表示されます。

❷ **【▲】または【▼】キーを押して、フレームタイプを選択し、【OK】キーを押します。**

<NWﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ >
＊ｼﾞﾄﾞｳｾﾝﾀｸ

設定が確定し、約2秒後に❶の画面に戻ります。

10 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

11 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

参照

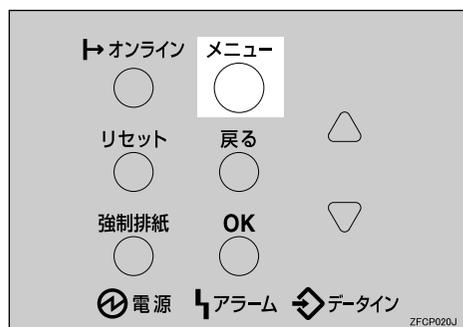
システム設定リストの印刷方法については、P.48「テスト印刷する」を参照してください。

IEEE 1394を使用するときの設定

IEEE 1394を使用するときに必要な項目を設定します。

設定できる項目と工場出荷時の値は次のとおりです。

項目名	工場出荷時
1.IPアドレス	011.022.033.044
2.サブネットマスク	000.000.000.000
3.IP over 1394	ユウコウ
4.SCSI print	ユウコウ

1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<ﾒﾆｭｰ>
ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽｾｯﾃｲ

インターフェース設定画面が表示されます。

3 【▲】または【▼】キーを押して、「5. IEEE 1394セッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽｾｯﾃｲ>
5. IEEE 1394ｾｯﾃｲ

IEEE 1394設定画面が表示されます。

2

4 【▲】または【▼】キーを押して、「3. IP over 1394」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<IEEE 1394ｾｯﾃｲ>
3.IP over 1394
```

IP over 1394設定画面が表示されます。

5 【▲】または【▼】キーを押して、有効か無効かを表示させ、【OK】キーを押します。

```
<IP over 1394>
*ﾑｺｳ
```

設定が確定し、約2秒後に4の画面に戻ります。

6 同様の手順で「4. SCSI print」を設定します。

7 プリンターに割り当てる IP アドレスを設定します。

補足

- ❒ 設定するアドレスはネットワーク管理者に確認してください。

❶ 【▲】または【▼】キーを押して、「1. IP アドレス」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<IEEE 1394ｾｯﾃｲ>
1.IPｱﾄﾞﾚｽ
```

現在設定されているIPアドレスが表示されます。

❷ 【▲】または【▼】キーを押して、最初のフィールドに値を入力し、【OK】キーを押します。

```
<IPｱﾄﾞﾚｽ>
192.022.033.044
```

補足

- ❒ 【▲】または【▼】キーを押し続けると、値が10ずつ変わります。

❸ 他のフィールドも同様に設定し、【OK】キーを押します。

```
<IPｱﾄﾞﾚｽ>
192.168.000.010
```

設定が確定し、約2秒後に❶の画面に戻ります。

8 同様の手順で「2.サブネットマスク」を設定します。

9 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

10 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

参照

システム設定リストの印刷方法については、P.48 「テスト印刷する」を参照してください。

アドレスについて

❖ **サブネットマスク**

IP アドレスの一部をネットワークアドレスとして使用するためのマスク値です。

❖ **ゲートウェイアドレス**

ルーターを超えて別のネットワークのワークステーションとのやり取り（印刷や情報の取得）を行うとき、ゲートウェイとなるホストやルーターのアドレスです。

補足

- ❒ 設定するアドレスはネットワーク管理者に確認してください。
- ❒ 設定するアドレスがわからないときは、工場出荷時の設定のままご使用ください。
- ❒ ルーターを越えて別のネットワークのワークステーションとやりとりするときは、ゲートウェイアドレスを設定してください。

ソフトウェアをインストールする

本書はWindowsの機能と操作方法について十分ご理解いただいていることを前提に説明しています。Windowsの機能および操作方法の詳細については、Windowsの説明書を参照してください。

オートランプログラムについて

Windows95/98/Me、Windows2000、WindowsNT4.0上でCD-ROMをパソコンに挿入すると、オートランプログラムとしてプリンタードライバーやユーティリティなどの各種ソフトウェアのインストーラーが自動的に起動します。

補足

- ❒ プラグアンドプレイ機能が働いていると、Windows95/98起動時に［新しいソフトウェア］または、［デバイスドライバウィザード］が表示されます。表示される画面は、Windows95/98のシステムのバージョンによって異なります。この画面が表示されたときは、［キャンセル］をクリックして、本機に付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットし、オートランでインストールしてください。
- ❒ OSの設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動してください。
- ❒ オートランを無効にしたいときは、左側の**Shift**キーを押しながらCD-ROMを挿入し、パソコンがCD-ROMをアクセスし終わるまで左側の**Shift**キーを押したままにします。
- ❒ インストールの途中で［キャンセル］を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。キャンセルした場合は、再起動後、残りのソフトウェアまたはプリンタードライバーをインストールし直してください。

制限

- ❒ Windows2000、WindowsNT4.0でインストーラーを使用するときはAdministratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。

オートランプログラムでインストールできるソフトウェアは以下のとおりです。

❖ プリンタードライバー

Windowsから印刷する場合に必要なソフトウェアです。印刷を始める前に必ずインストールしてください。はじめてプリンタードライバーをインストールするときはプリンタードライバーの追加を行います。

重要

- ❒ 市販のアプリケーションで個別の指定が必要な場合があります。また、プリンタードライバーの設定と異なる設定になることがあります。それぞれのアプリケーションの説明書を参照してください。

参照

プリンタードライバーの動作環境については、P.73「プリンタードライバー」を参照してください。

❖ Ridoc IO Admin

管理者の方が使用するネットワークユーティリティです。詳しくはP.75「Ridoc IO Admin」のヘルプを参照してください。

❖ Ridoc IO Navi
ネットワークプリンターとしてお使いになるときに便利なユーティリティです。詳しくはP.76「Ridoc IO Navi」のヘルプを参照してください。

❖ Ridoc Desk 2000 Lt
Ridoc Desk 2000 Ltは、アプリケーションソフトで作成したファイル、スキャナで入力した画像データ、既存のイメージファイルなど、多様なデータを1つの文書として管理・印刷するためのソフトウェアです。詳しくはP.78 「Ridoc Desk 2000 Lt」、またはRidoc Desk 2000 Ltのヘルプを参照してください。

Ridoc IO Naviのインストール

1 他のアプリケーションをすべて閉じます。

2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROMドライブにセットします。

インストーラーが起動します。

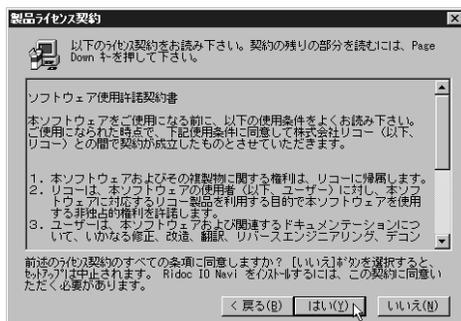
補足

❒ システムの設定によってはインストーラーが自動的に起動しないことがあります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動してください。

3 セットアップ画面が表示されたら、［Ridoc IO Navi］をクリックします。

Ridoc IO Naviのインストーラーが起動します。

4 ［ようこそ］ダイアログが表示されたら、［次へ］をクリックします。

5 ［製品ライセンス契約］ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意する場合は、［はい］をクリックします。

6 表示されるメッセージに従ってRidoc IO Naviをインストールします。インストールが完了すると次のメッセージが表示されます。

再起動をうながすメッセージが表示されたときは、Windowsを再起動してください。

プリンタードライバーのインストール

1 他のアプリケーションをすべて閉じます。

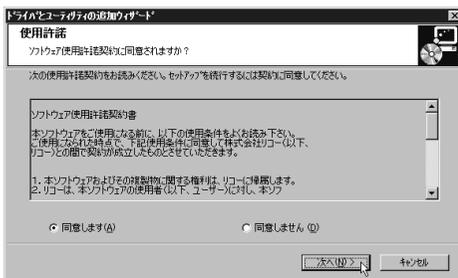
2 本機に付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

インストーラーが起動します。

補足

- ❒ システムの設定によってはインストーラーが自動的に起動しないことがあります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動してください。

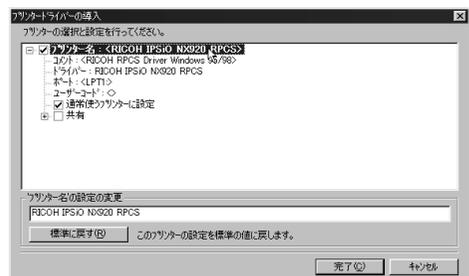
3 セットアップ画面が表示されたら、[プリンタードライバー]をクリックします。

4 [使用許諾]ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意する場合は、[次へ]をクリックします。

5 [コンポーネントの選択]ダイアログでプリンタードライバーを選択し、[次へ]をクリックします。

6 [プリンタ名]の左のボックスをクリックし、使用する機種を選択します(✓印を付けます)。プリンター名を変更するときは、['プリンタ名'の設定の変更]ボックスで変更します。

補足

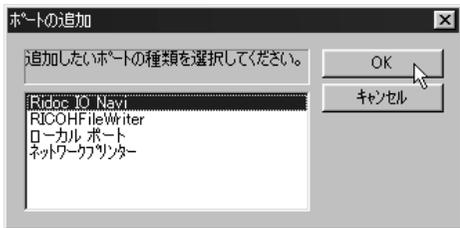
- ❒ 通常使うプリンターに設定されているプリンター名は、太字で表示されます。

7 [プリンタ名]をダブルクリックし、プリンターの設定を展開します。

補足

- ❒ [コメント:]、[ドライバ:]、[ポート:]は、ご使用のオペレーティングシステム、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。

2

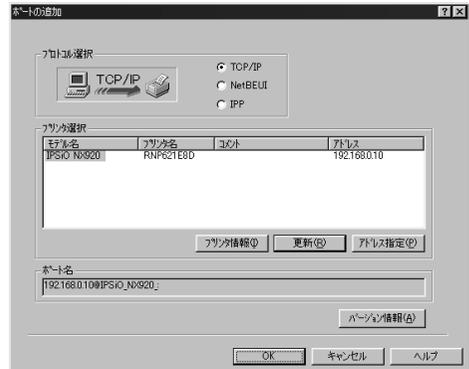
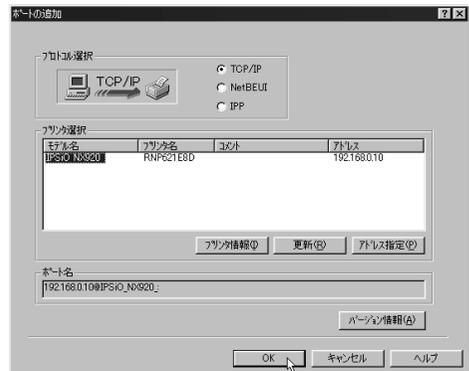
8 [ポート:] を選択し、[追加] をクリックします。

9 「Ridoc IO Navi」を選択し、[OK] をクリックします。

次の画面が表示され、プリンターが検索されます。

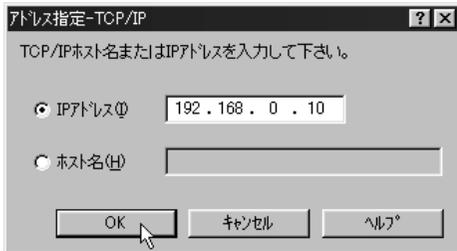
10 プロトコルを選択し、印刷するプリンターを選択します。

TCP/IP

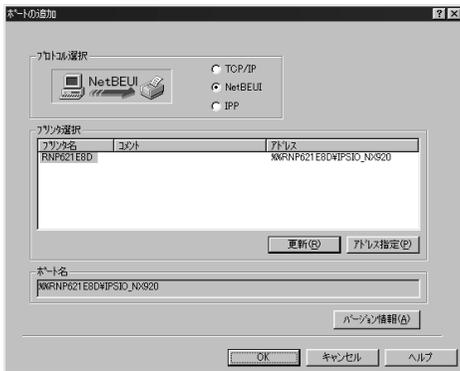
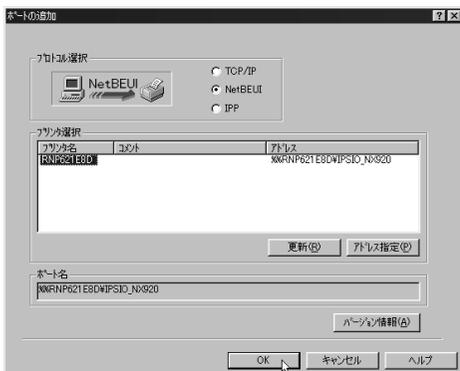
❶ **[TCP/IP] をクリックします。**

TCP/IP プロトコルで印刷可能なプリンターの一覧が表示されます。

❷ **印刷するプリンターをクリックして選択し、[OK] をクリックします。**

補足

- ❒ ここにはコンピューターからのブロードキャストに応答したプリンターだけが表示されます。ここに表示されないプリンターに印刷するときは、[アドレス指定]をクリックし、プリンターのIPアドレスまたはホスト名を直接入力してください。

NetBEUI

❶ **[NetBEUI]をクリックします。**

NetBEUIプロトコルで印刷可能なプリンターの一覧が表示されます。

❷ **印刷するプリンターをクリックして選択し、[OK]をクリックします。**

補足

- ❒ ここにはコンピューターからのブロードキャストに応答したプリンターだけが表示されます。ここに表示されないプリンターに印刷するときは、[アドレス指定]をクリックし、NetBEUIアドレスを直接入力してください。NetBEUIアドレスは、システム設定リストで確認できます。システム設定リストの印刷方法は、P.48「テスト印刷する」を参照してください。システム設定リストではNetBEUIアドレスが「¥¥RNPxxxx¥xxx」と表示されています。先頭の「¥¥」を「%%」に変更して入力してください。

- ❒ ルータを越えたプリンターには印刷できません。

IPP

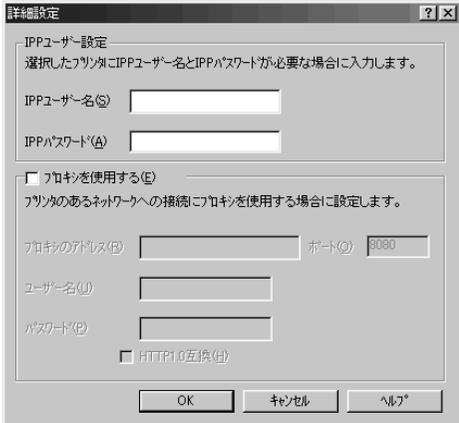
❶ **[IPP]をクリックします。**

[IPPの設定]ダイアログが表示されます。

❷ **［プリンタのURL］に印刷するプリンターのIPアドレスとポート番号を「http://（プリンターのIPアドレス）/printer」のように入力します。**

❸ **必要に応じて［IPPポート名］にプリンターを区別するための名前を入力します。すでにある他のIPPポート名と違う名前を入力してください。**

入力を省略すると、［プリンタのURL］に入力したアドレスがIPPポート名に設定されます。

❹ **プロキシサーバーやIPPユーザー名などの設定を行う場合は、［詳細設定］をクリックし、必要な項目を設定します。**

補足

❒ 設定項目の詳細については、ヘルプを参照してください。

11 ［OK］をクリックします。

ポートが追加されます。

12 ［ポート:］に選択したプリンターのポートが表示されていることを確認します。

13 ［共有］をダブルクリックし、共有の設定を展開します。

補足

❒ WindowsNT 4.0、Windows2000では、代替ドライバーのチェックボックスが表示されます。インストールしたい代替ドライバーをチェックすると、インストールすることができます。

14 プリンターを共有する場合は、［共有］の左のボックスをクリックして ✓ 印を付けます。

15 **必要に応じて、ユーザーコードの設定や通常使うプリンターの設定をします。**

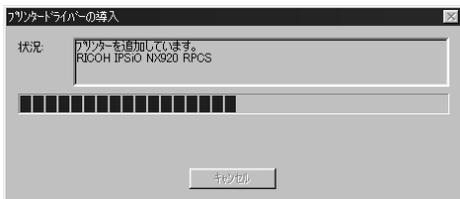
❖ **ユーザーコードの設定**

補足

❒ ユーザーコードを設定しておくと、各パソコンごとの印刷枚数の統計をとることができ、Ridoc IO Adminで確認できます。詳細については、Ridoc IO Adminのヘルプを参照してください。

❒ 入力できるのは、半角数字最大8桁です。英字や記号はご使用になれません。

❖ **通常使うプリンターの設定**

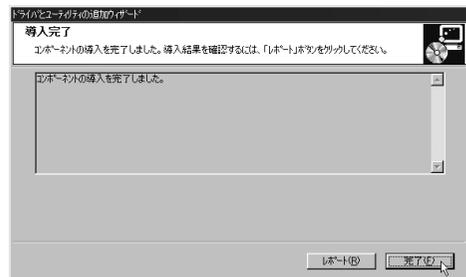
16 **［完了］をクリックすると、プリンタードライバーがインストールされます。**

補足

❒ インストールの途中で次のメッセージが表示されることがあります。その場合は［はい］をクリックしてインストールを続行してください。

❒ 次のメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。P.70「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照してインストールし直してください。

- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」

17 **［コンポーネントの選択ダイアログ］が表示されたら、［完了］をクリックします。**

18 **導入完了のダイアログが表示されたら、［完了］をクリックします。**

補足

❒ ダイアログに「再起動の確認」が表示される場合は、Windowsを再起動してください。

19 プリンタードライバーのインストールが完了したら、オプションを設定します。

補足

❒ プリンターとパソコンが双方向通信していないときは、プリンターに接続したオプション、セットした用紙のサイズ、方向を設定する必要があります。

参照

双方向通信の詳細については、P.70「双方向通信が働く条件」を参照してください。

オプションの設定方法は、P.67「Windows95/98/Meのオプションセットアップ」、P.68「Windows2000、WindowsNT4.0のオプションセットアップ」を参照してください。

ポートの設定を変更する

IPPのURLやプロキシサーバーの設定など、Ridoc IO Naviの設定を変更することができます。

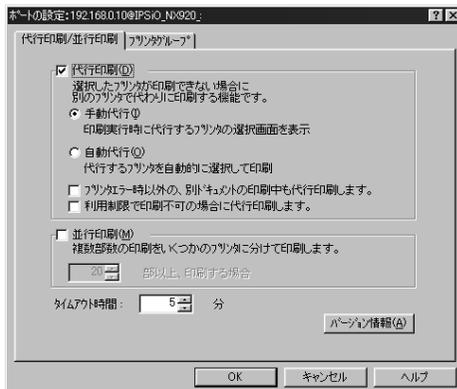
補足

❒ NetBEUIプロトコルには設定項目がありません。

1 ［プリンタ］ウィンドウで、印刷するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

2 ［詳細］タブをクリックし、［ポートの設定］をクリックします。

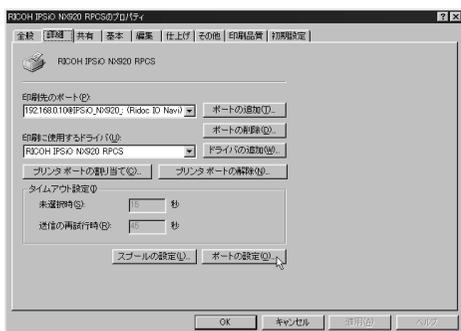
ポートの設定画面が表示されます。

- TCP/IPプロトコルの場合、代行印刷、並行印刷、タイムアウト、プリンターグループの設定ができます。

補足

❒ 各設定項目の詳細は、Ridoc IO Naviのヘルプを参照してください。

- IPPの場合、IPPユーザー設定やプロキシなどの設定ができます。

補足

❒ 詳細は、Ridoc IO Naviのヘルプを参照してください。

おすすめインストール

同梱のCD-ROM から簡単にソフトウエアをインストールすることができます。［おすすめインストール］ボタンをクリックすると、プリンターをネットワーク接続している場合は「RPCS プリンタードライバー」および「Ridoc IO Navi 」がインストールされ、TCP/IPポートが設定されます。プリンターをローカル接続している場合は「RPCS プリンタードライバー」がインストールされ、LPT1ポートが設定されます。設定が完了するとIPSiO NX920 が使用できる状態になります。

制限

❒ 必要な条件は以下のとおりです。

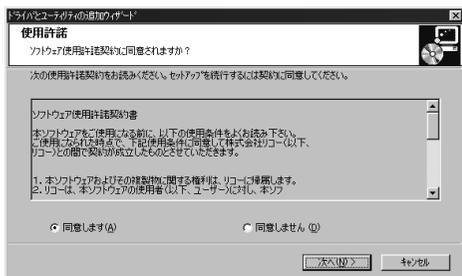
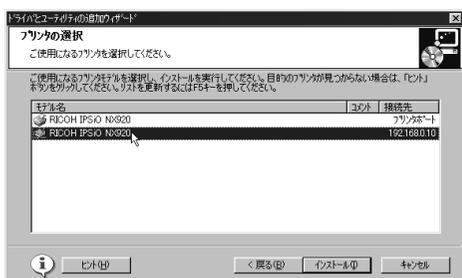
- OSがWindows 95/98/Me、Windows 2000、またはWindows NT4.0である
- TCP/IPの場合
  - イーサネットケーブルで本機とネットワークが接続されている
  - TCP/IPプロトコルが設定されている
  - 本機とパソコンにIPアドレスが設定されている。
- ローカル接続の場合
  - パラレルケーブルまたはUSB変換ケーブルで本機とパソコンが接続されている。
  - 双方向通信が成立している。

1 パソコンのCD-ROMドライブに同梱のCD-ROMを挿入します

インストーラーが起動し、次の画面が表示されます

2 ［おすすめインストール］をクリックします。

［使用許諾］ダイアログが表示されます。

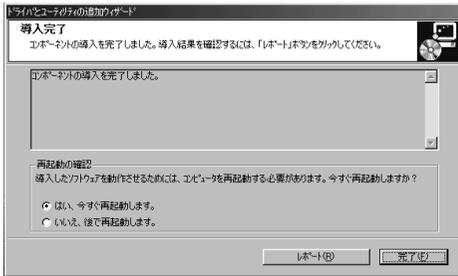
3 ソフトウエア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は、[次へ] をクリックします。

4 [プリンタ名] をクリックし、使用する機種を選択します。

補足

- ❒ TCP/IPの場合、[接続先] にIPアドレスが表示されているプリンターを選択します。
- ❒ パラレル接続の場合、[接続先] にプリンターポートが表示されているプリンターを選択します。

5 [インストール] をクリックします。

次の画面が表示され、プリンタードライバーがインストールされます。

導入完了ダイアログ画面が表示されます。

6 「はい、今すぐ再起動します」を選択し、［完了］をクリックします。

7 続けて他のソフトウェアをインストールする場合は、「いいえ、後で再起動します」を選択し、［完了］をクリックします。

これでインストールは終了です。

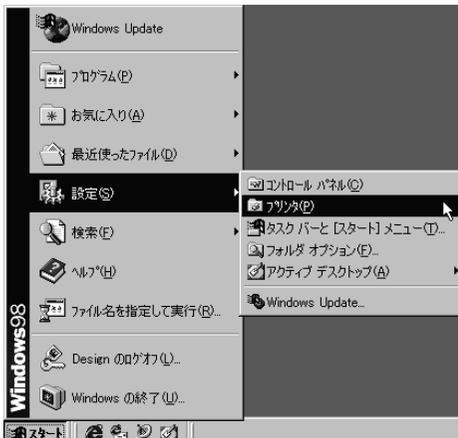
プリンター名を変更するときは、［スタート］-［設定］-［プリンタ］でプリンターアイコンを表示し、プリンターアイコンを右クリックして［名前の変更］を選択して行います。

Windows95/98/Meのオプションセットアップ

プリンターとパソコンが双方向通信していないときは、プリンターに取り付けたオプション、セットした用紙のサイズ・方向を設定する必要があります。

参照

双方向通信の詳細については、P.70「双方向通信が働く条件」を参照してください。

1 ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。

［プリンタ］ウィンドウが表示されます。

2 追加したプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

プリンターのプロパティが表示されます。

3 ［初期設定］タブをクリックします。

4 **［オプション構成の変更/給紙トレイ設定］ボタンをクリックします。**

［オプション構成の変更/給紙トレイ設定］ダイアログが表示されます。

5 **［オプション選択］ボックスで、取り付けたオプションをチェックして✓印を付けます。**

6 **［給紙トレイ設定］で、設定するトレイをクリックして反転表示させ、［トレイ用紙サイズ］・［トレイ用紙セット方向］・［トレイ用紙種類］を正しく設定します。**

7 **[OK]をクリックし、[オプション構成の変更/給紙トレイ設定］ダイアログを閉じます。**

8 **[OK] をクリックし、[初期設定] ダイアログを閉じます。**

9 **[OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。**

Windows2000、WindowsNT4.0のオプションセットアップ

プリンターとパソコンが双方向通信していないときは、プリンターに取り付けたオプション、セットした用紙のサイズ・方向を設定する必要があります。

ここでは、Windows2000 の画面例を使用して説明しています。

制限

- ❒ Windows 2000でご使用の場合、［プリンタ］フォルダでプリンタープロパティを変更するには､「プリンタの管理」のアクセス許可が必要です｡AdministratorsまたはPower Usersグループのメンバーとしてログオンしてください。
- ❒ Windows NT4.0でご使用の場合、プリンタフォルダでプリンタープロパティを変更するには「フルコントロール」のアクセス権が必要です｡AdministratorsまたはPower Usersグループのメンバーとしてログオンしてください。

参照

双方向通信については､P.70「双方向通信が働く条件」を参照してください。

1 **［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。**

［プリンタ］ウィンドウが表示されます。

B 追加したプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

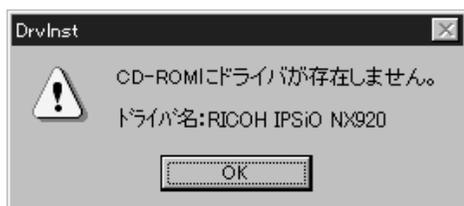
プリンターのプロパティが表示されます。

C［オプション構成の変更/給紙トレイ設定］タブをクリックします。

D［オプション選択］ボックスで、取り付けたオプションをチェックして✓印を付けます。

E［給紙トレイ設定］で、設定するトレイをクリックして反転表示させ、［トレイ用紙サイズ］・［トレイ用紙セット方向］・［トレイ用紙種類］を正しく設定します。

F［OK］をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき

上記のメッセージは、インストールしようとしたドライバーよりも新しいドライバーが、すでにインストールされているときに表示されます。

この場合には、オートランプログラムによるインストールはできません。メッセージ中に表示されたドライバーをインストールしたときに使用したドライバーを使って、［プリンタの追加］でインストールし直してください。

① ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。

② ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。

③ プリンタの追加ウィザードに従ってインストールします。
プリンタードライバーのディスクがCD-ROMの場合、インストール元はCD-ROMの¥DRIVERS¥RPCS¥WIN95、¥DRIVERS¥RPCS¥WIN2000、または¥DRIVERS¥RPCS¥WINNT40になります。インストーラーが起動したときは［キャンセル］をクリックして終了させます。

双方向通信が働く条件

双方向通信が働いていると、プリンターにセットされている用紙サイズなどの情報が自動的にパソコンに伝わります。またパソコン側からもプリンターの状態を確認することができます。

- 双方向通信はWindows95/98/Me、Windows2000、WindowsNT4.0で働く機能です。
- 双方向通信機能が働いていると、Windows95/98/Meの場合は、［初期設定］タブで［オプション構成の変更/トレイ用紙設定］ボタンをクリックして表示させる［オプション構成の変更/給紙トレイ設定］ダイアログで使用できない機能が半輝度表示されます。Windows2000、WindowsNT4.0の場合は、［オプション構成の変更/給紙トレイ設定］タブのダイアログで使用できない機能が半輝度表示されます。

双方向通信が働くには、接続形態により以下の条件をすべて満たしている必要があります。

❖ パラレルインターフェース/USB変換ケーブルで接続されているとき

- パソコンが双方向通信に対応している
- インターフェースケーブルが双方向通信に対応している
- プリンターの標準パラレルインターフェースとパソコンのパラレルコネクタで接続されている
- Windows95/98/Meの場合、［詳細］タブの［スプールの設定］で、［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］が選択されている

- Windows2000、WindowsNT4.0の場合、［ポート］タブで［双方向サポートを有効にする］が選択されていて、［プリンタスプールを有効にする］が選択されていない
- USB変換ケーブルはWindows95/98/Meでのみご使用になれます。Windows2000やWindowsNT4.0ではご使用になれません。

❖ ネットワークで接続されているとき

- Ridoc IO Naviを使用し、プロトコルにTCP/IP を使っている
- Windows95/98/Meの場合、［詳細］タブの［スプールの設定］で、［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］が選択されている
- Windows2000、WindowsNT4.0の場合、［ポート］タブで［双方向サポートを有効にする］が選択されていて、［プリンタスプールを有効にする］が選択されていない
- 本機に同梱されているCD-ROM内のRidoc IO Naviがインストールされている

CD-ROM収録ソフトウェアについて

ファイル一覧

<table>
<tr><td rowspan="17">CD-ROM</td><td colspan="4">SETUP. EXE
Windows 95/98/Me、Windows 2000、Windows NT 4.0で動作する、プリンタードライバーやユーティリティのインストーラーです。何らかの要因でオートランが働かない場合は、このプログラムを起動します。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">DRIVERS
⇒ P.73</td><td rowspan="3">RPCS</td><td>WIN95</td><td>Windows 95/98/Me用プリンタードライバー</td></tr>
<tr><td>WINNT40</td><td>Windows NT 4.0用プリンタードライバー</td></tr>
<tr><td>WIN2000</td><td>Windows 2000用プリンタードライバー</td></tr>
<tr><td rowspan="3">RPDL</td><td>WIN95</td><td>Windows 95/98/Me用プリンタードライバー</td></tr>
<tr><td>WINNT40</td><td>Windows NT 4.0用プリンタードライバー</td></tr>
<tr><td>WIN2000</td><td>Windows 2000用プリンタードライバー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">NETWORK</td><td rowspan="2">RIDOCIO</td><td>NAVI
⇒ P.76</td><td>Ridoc IO Navi</td></tr>
<tr><td>ADMIN
⇒ P.75</td><td>Ridoc IO Admin</td></tr>
<tr><td rowspan="2">UTILITY</td><td>RIDOCDSK
⇒ P.78</td><td colspan="2">Ridoc Desk 2000 Lt</td></tr>
<tr><td>1394</td><td colspan="2">拡張1394ボード（オプション）用ツール</td></tr>
<tr><td>FONTS
⇒ P.79</td><td>WIN95NT</td><td colspan="2">TrueTypeWorld Windows 版</td></tr>
<tr><td rowspan="5">HELP
⇒ P.82</td><td>DOS</td><td colspan="2">DOS用ヘルプ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">WSMHLP</td><td>JA</td><td>Webブラウザによる管理（日）</td></tr>
<tr><td>EN</td><td>Webブラウザによる管理（英）</td></tr>
<tr><td>RPCS</td><td colspan="2">RPCSプリンタードライバー用ヘルプ</td></tr>
<tr><td>RPDL</td><td colspan="2">RPDLプリンタードライバー用ヘルプ</td></tr>
</table>

プリンタードライバー

プリンタードライバーは、Windowsから印刷するために必要なソフトウェアです。印刷するためには、必ずインストールする必要があります。

RPCSプリンタードライバー

❖ ファイル格納場所

付属のCD-ROM内の次のフォルダに格納されています。

- Windows95/98/Me用プリンタードライバー
  DRIVERS\RPCS\WIN95

  補足

  ❒ Windows98用、WindowsMe用のプリンタードライバーは、Windows95用と共通です。

- Windows2000用プリンタードライバー
  DRIVERS\RPCS\WIN2000
- WindowsNT4.0用プリンタードライバー
  DRIVERS\RPCS\WINNT40

❖ RPCSプリンタードライバーの動作環境

- パソコン
  対象OSが問題なく動作する、PC/AT互換機、NEC PC-9800シリーズ、PC-9821シリーズ、PC98-NXシリーズ

  制限

  ❒ WindowsNTで使用する場合、RISCベースのプロセッサ（MIPS Rシリーズ、Alpha AXP、Power PC）環境では動作しません。

- 対象OS
  Microsoft Windows 95 日本語版
  Microsoft Windows 98 日本語版
  Microsoft Windows Me 日本語版
  Microsoft Windows 2000 Server 日本語版
  Microsoft Windows 2000 Advanced Server 日本語版
  Microsoft Windows 2000 Professional 日本語版
  Microsoft Windows NT Server 4.0 日本語版
  Microsoft Windows NT Workstation 4.0 日本語版
- ディスプレイ解像度
  800×600ドット以上

RPDLプリンタードライバー

RPDLプリンタードライバーのインストール方法についてはP.59 「プリンタードライバーのインストール」を参照してください。

❖ ファイル格納場所

付属のCD-ROM内の次のフォルダに格納されています。

- Windows95/98/Me用プリンタードライバー
  DRIVERS\RPDL\WIN95

  補足

  ❒ Windows98用、WindowsMe用のプリンタードライバーは、Windows95用と共通です。

- Windows2000用プリンタードライバー
  DRIVERS\RPDL\WIN2000
- WindowsNT4.0用プリンタードライバー
  DRIVERS\RPDL\WINNT40

❖ RPDLプリンタードライバーの動作環境

- パソコン
  対象OSが問題なく動作する、PC/AT互換機、NEC PC-9800シリーズ、PC-9821シリーズ、PC98-NXシリーズ

  制限

  ❒ WindowsNTで使用する場合、RISCベースのプロセッサ（MIPS Rシリーズ、Alpha AXP、Power PC）環境では動作しません。

- 対象OS
  Microsoft Windows 95 日本語版
  Microsoft Windows 98 日本語版
  Microsoft Windows Me 日本語版
  Microsoft Windows 2000 Server 日本語版
  Microsoft Windows 2000 Professional 日本語版
  Microsoft Windows NT Server 4.0 日本語版
  Microsoft Windows NT Workstation 4.0 日本語版
- ディスプレイ解像度
  640×480ドット以上

Ridoc IO Admin

Ridoc IO AdminはTCP/IPプロトコル、IPX/SPXプロトコルを使ってネットワーク上のプリンターを監視するソフトウェアです。IPアドレスを持つ複数のネットワークプリンターの管理が可能です。ネットワーク管理者の方がお使いになることをお勧めします。

❖ ファイル格納場所

付属のCD-ROM内の次のフォルダに格納されています。

NETWORK\RIDOCIO\ADMIN

対象OS	プロトコルスタック
Microsoft Windows 95/98/Me 日本語版	Windows 95/98/Meに付属のTCP/IPプロトコル Windows 95/98/Meに付属のIPX/SPX互換プロトコル Windows 95/98/Meに付属のNetWareネットワーククライアント NetWare Client32 for Windows 95 IntranetWare Client for Windows 95 Novell Client for Windows 95/98
Microsoft Windows 2000 日本語版	Windows 2000に付属のTCP/IPプロトコル Windows 2000に付属のIPX/SPXトランスポート Windows 2000に付属のNetWare用クライアント
Microsoft Windows NT 4.0 日本語版	Windows NT 4.0に付属のTCP/IPプロトコル Windows NT 4.0に付属のIPX/SPX互換プロトコル Windows NT 4.0に付属のClient Service for NetWare NetWare Client32 for Windows NT IntranetWare Client for Windows NT Novell Client for Windows NT/2000

補足

❒ プロトコルスタックは、ご使用のOSに最適なものを選択してください。

❖ どんなことができるのか？

Ridoc IO Adminでは以下の操作ができます。

- プリンター本体のネットワークに関する設定や、装備に関する詳しい情報を確認できます。
- プリンター本体のネットワークに関する設定を変更できます。
- プリンターで印刷したページ数を印刷ログコード別に確認できます。
- パソコンから行ったジョブの結果を確認できます。
- ユーザーコードを使った各パソコンごとの印刷枚数を確認できます。
- 機器の操作パネルからの設定を制限し、一部の項目を変更できないようにします。
- 機器にセットされている用紙の種類を設定できます。
- 省エネモードへの切り替え、復帰などを設定できます。
- 印刷中、用紙切れなどの情報をパソコン上で確認できます。
- 同時に複数のプリンターを監視できます。プリンターの台数が多いときはグループを作り、管理しやすいようにプリンターを分類できます。

参照

Ridoc IO Adminの使いかたについては、ヘルプを参照してください。

Ridoc IO Navi

Ridoc IO Naviは以下のような機能を備えたソフトウェアです。プリンターをご使用になるすべての方がインストールされることをお勧めします。

- Windows 95/98/Me、Windows 2000、Windows NT 4.0からTCP/IPプロトコル、NetBEUI、IPPを使用して、Peer-to-Peerネットワークで印刷する機能を提供します。
- TCP/IP プロトコル、IPX/SPX プロトコルを使用してネットワークにある機器の状態を常に監視できる機能を提供します。

❖ ファイル格納場所

付属のCD-ROM内の次のフォルダに格納されています。

NETWORK\RIDOCIO\NAVI

対象OS	プロトコルスタック
Microsoft Windows 95/98/Me 日本語版	Windows 95/98/Meに付属のTCP/IPプロトコル Windows 95/98/Meに付属のNetBEUIプロトコル Windows 95/98/Meに付属のIPX/SPXプロトコル NetWare Client32 for Windows 95 Intranetware Client for Windows 95 Novell Client for Windows 95/98
Microsoft Windows 2000 日本語版	Windows 2000に付属のTCP/IPプロトコル Windows 2000に付属のNetBEUIプロトコル Windows 2000に付属のIPX/SPXトランスポート
Microsoft Windows NT 4.0 日本語版	Windows NT 4.0に付属のTCP/IPプロトコル Windows NT 4.0に付属のNetBEUIプロトコル Windows NT 4.0に付属のIPX/SPXトランスポート NetWare Client for Windows NT Intranetware Client for Windows NT Novell Client for Windows NT/2000

補足

❒ プロトコルスタックは、ご使用のOSに最適なものを選択してください。

❖ どんなことができるのか？

Ridoc IO Naviでは以下の操作ができます。

- Peer-to-Peerプリント機能
  - プリントサーバが無くても、直接ネットワークプリンターに印刷できます。
- 印刷中、用紙切れなどの情報をパソコン上で確認できます。
- 複数台のプリンターを使い分けているときは、それらを同時に監視できます。
- 本機のネットワークに関する設定や、装備に関する詳しい情報を確認できます。
- ユーザー IDを使ったジョブの履歴を確認できます。
- 指定したプリンターにジョブがたまっていたり、エラーが発生して印刷できないとき、代わりのプリンターに印刷できます（代行印刷）。
- 複数部数の印刷を複数のプリンターに割り振って印刷できます（並行印刷）。
- 並行/代行印刷に指定するプリンターをあらかじめグループ登録できます。

- 印刷データを転送中または印刷中に指定したプリンターにエラーが発生した場合、エラーメッセージを通知させることができます。
- 機器監視機能
  - 印刷中、用紙切れなど機器の情報をパソコン上で確認できます。
  - 複数台の機器を使い分けているときは、それらを同時に監視できます。
  - 機器のネットワークに関する設定や、装備に関する詳しい情報を確認できます。
  - ユーザー IDを使ったジョブの履歴を確認できます。
- 印刷が完了したときに、［印刷通知］ウィンドウを表示して、印刷の完了を通知することができます。また代行印刷したときだけ表示させるなど、印刷条件により通知するかどうかを設定することができます。

制限

❒ 代行印刷/並行印刷するプリンターと印刷指示をするプリンターのオプション構成を一致させてください。印刷に必要なオプション（例えばオプションの給紙テーブルなど）が代行プリンターに装着されていない場合、オプションを使用する機能は無効になります。

❒ 代行印刷/並行印刷するプリンターと印刷指示をするプリンターに同じサイズの用紙をセットしてください。特定の給紙トレイを指定して印刷するときは、同じトレイに同じサイズの用紙をセットしてください。

❒ 代行印刷/並行印刷するプリンターと印刷指示をするプリンターの機種や装備が違う場合、印刷結果が同じにならないことがあります。

❒ 試し印刷や機密印刷をする場合、代行印刷/並行印刷はできません。

参照

Ridoc IO Naviの使いかたについては、ヘルプを参照してください。

Ridoc Desk 2000 Lt

Ridoc Desk 2000 Ltは、アプリケーションソフトで作成したファイル、スキャナで入力した画像データ、既存のイメージファイルなど、多様なデータを1つの文書として管理・印刷することができます。

Ridoc Desk 2000 Ltのインストールと同時にJob Binder機能もインストールされます。Job Binder機能では、複数アプリケーションで作成したファイルやRidoc Desk 2000 Lt文書を、パソコンに印刷データとして保存しておき、1つの文書として印刷したり、保存した印刷データを後でステープル、両面などの指示をかけて印刷することができます。また、印刷する順番を後で変更することもできます。Ridoc Desk 2000 Ltのインストール画面からJob Binder機能のみをインストールすることも可能です。

❖ ファイル格納場所

付属のCD-ROM内の次のフォルダに格納されています。

UTILITY\RIDOCDSK

❖ Ridoc Desk 2000 Ltの動作環境

- パソコン
  対象OSが問題なく動作する、PC/AT互換機、NEC PC-9800シリーズ、PC-9821シリーズ、PC98-NXシリーズ

  制限

  ❒ Windows NTで使用する場合、RISCベースのプロセッサ（MIPS Rシリーズ、Alpha AXP、Power PC）環境では動作しません。

- 対象OS
  Microsoft Windows 95 OSR2以上 日本語版
  Microsoft Windows 98、98SE 日本語版
  Microsoft Windows Me 日本語版
  Windows 2000 Professional 日本語版
  Windows 2000 Server 日本語版 サービスパック1以上
  Windows NT WorkStation 4.0 日本語版 サービスパック5以上
  Windows NT Server 4.0 日本語版 サービスパック5以上
- CPU
  Pentium 133MHz以上
- メモリー容量
  48Mバイト以上
- ハードディスク容量
  安定して動作するためには、200Mバイト以上（保存する文書データ容量によって異なる）の空き容量が必要
  インストール先に50Mバイト以上の空き容量が必要
- ディスプレイ解像度
  800×600ドット以上
  64,000色以上推奨

補足

❒ Ridoc Desk 2000 Ltのインストールが終了したら、「Ridoc Desk 2000 Lt セットアップ」画面で［セットアップ終了］ボタンをクリックし、Windowsを再起動してください。

❒ Ridoc Desk 2000 Ltのインストール後、Windowsを再起動せずにAdobe Acrobat Readerをインストールすると、Ridoc Desk 2000 Ltが起動できない場合があります。このような場合には、Ridoc Desk 2000 Ltを再度インストールしてください。

参照

Ridoc Desk 2000 Ltの使いかたについては、ヘルプを参照してください。

TrueTypeWorld

❖ ファイル格納場所

付属のCD-ROM内の次のフォルダに格納されています。

- TrueTypeWorld Windows 95版

  `FONTS\WIN95NT`

参照

インストール対象のOSについては、P.80「基本仕様」を参照してください。

❖ 書体見本

以下のTrueTypeフォント20書体が収録されています。

羽衣L
愛の広がる美しいフォント

羽衣E
愛の広がる美しいフォント

高橋隷書体
愛の広がる美しいフォント

江戸文字勘亭流
愛の広がる美しいフォント

行刻
愛の広がる美しいフォント

半古印体
愛の広がる美しいフォント

行書体
愛の広がる美しいフォント

祥南行書体
愛の広がる美しいフォント

正楷書体
愛の広がる美しいフォント

創英角ポップ体
愛の広がる美しいフォント

創英丸ポップ体
愛の広がる美しいフォント

白洲ペン楷書体
愛の広がる美しいフォント

白洲行草書体
愛の広がる美しいフォント

白洲太楷書体
愛の広がる美しいフォント

平成角ゴシック体™ W3
愛の広がる美しいフォント

平成角ゴシック体™ W9
愛の広がる美しいフォント

平成丸ゴシック体™ W4
愛の広がる美しいフォント

平成丸ゴシック体™ W8
愛の広がる美しいフォント

平成明朝体™ W3
愛の広がる美しいフォント

平成明朝体™ W9
愛の広がる美しいフォント

各書体のフォント名、字母メーカーは以下のとおりです。

フォント名	書体名	字母メーカー名
HG〜（注）	羽衣L	株式会社大谷デザイン研究所
HG〜（注）	羽衣E	株式会社大谷デザイン研究所
HG〜（注）	高橋隷書体	株式会社ブリッジ
HG〜&HGP〜&HGS〜	江戸文字勘亭流	株式会社晃文堂
HG〜&HGP〜&HGS〜	行刻	株式会社シイアンドジィ
HG〜&HGP〜&HGS〜	半古印体	株式会社シイアンドジィ
HG〜&HGP〜&HGS〜	行書体	株式会社リコー
HG〜&HGP〜&HGS〜	祥南行書体	有澤祥南
HG〜&HGP〜&HGS〜	正楷書体	日本活字工業株式会社
HG〜&HGP〜&HGS〜	創英角ポップ体	株式会社創英企画
HG〜&HGP〜&HGS〜	創英丸ポップ体	株式会社創英企画
HG〜&HGP〜&HGS〜	白洲ペン楷書体	日本書技研究所
HG〜&HGP〜&HGS〜	白洲行草書体	日本書技研究所
HG〜&HGP〜&HGS〜	白洲太楷書体	日本書技研究所
HG〜&HGP〜&HGS〜	平成角ゴシック体™ W3	（財）日本規格協会
HG〜&HGP〜&HGS〜	平成角ゴシック体™ W9	（財）日本規格協会
HG〜&HGP〜&HGS〜	平成丸ゴシック体™ W4	（財）日本規格協会
HG〜&HGP〜&HGS〜	平成丸ゴシック体™ W8	（財）日本規格協会
HG〜&HGP〜&HGS〜	平成明朝体 W3	（財）日本規格協会
HG〜&HGP〜&HGS〜	平成明朝体 W9	（財）日本規格協会

※フォント名の『〜』の個所には書体名が入ります。『HG〜』のみの場合は和文プロポーショナルに対応していません。

（注）Windows3.1版を収録しています。

基本仕様

7,602文字（MS標準キャラクタセットに準拠、JIS漢字第一水準、第二水準を含む）

フォーマット/Microsoft Windows 95日本語版準拠のTrueType Collection形式 （拡張子: ttc）

補足

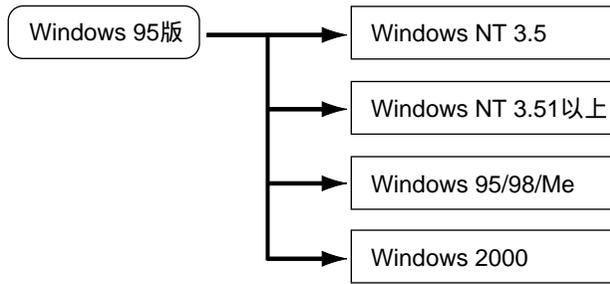
❒ Windows 95以降で和文プロポーショナルフォントを使用できるようになります。

❒ フォントファイルに組み込まれたフォント情報によって書体表示名が異なります。

「HGP〜」	半角文字・非漢字についてプロポーショナルピッチの情報を格納
「HGS〜」	半角文字についてプロポーショナルピッチの情報を格納
「HG〜」	固定ピッチ情報のみ格納

❒ 和文プロポーショナル機能を使用するには、TrueType Collectionに対応しているアプリケーションが必要です。

❖ インストール対応図

Windows 95版は、以下のOSに対してインストールすることができます。

Windowsへのインストール

ここでは、操作例としてWindows 95/98/Meへのインストール方法を説明しています。その他のOSへのインストール方法については、OSに付属の説明書を参照してください。

制限

- ❒ インストールされているフォント数が多いとシステムが不安定になる恐れがあります。
- ❒ リモートドライブ（ネットワーク上のドライブ）にインストールしないでください。アプリケーションからフォントを選択するときに他のフォントが見えなくなるなどの障害が発生する恐れがあります。

補足

- ❒ Windowsをインストールしたハードディスクに、1書体当たり約2～8MB（書体によって異なります）の空き容量が必要です。
- ❒ インストール後、フォント名は、Windows 95版フォントでは3つの書体名「HG～」、「HGP～」、「HGS～」と表示されます。たとえば「行書体」の場合、コントロールパネルのフォントフォルダの中では、フォント名が「HG行書体＆HGP行書体＆HGS行書体」と表示されます。

1 **［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［コントロールパネル］をクリックします。**

2 **［コントロールパネル］の［フォント］をダブルクリックします。**

3 **［ファイル］メニューの［新しいフォントのインストール］をクリックします。**

4 **CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。**

5 **［ドライブ］ボックスのドロップダウンメニューからCD-ROMドライブを選択します。**

6 **［フォルダ］ボックスで、［Fonts］→［Win95nt］の順にフォルダを開きます。**

7 **［フォントの一覧］ボックスにフォント名が表示されるので、インストールするフォントをクリックして反転表示させます。**

8 **［フォントフォルダにフォントをコピーする］に✓印が付いていることを確認し、［OK］をクリックします。**

これでインストールは終了です。

ヘルプ

プリンターの使い方がヘルプファイル形式で収められています。お使いの環境に応じてお読みください。

❖ ファイル格納場所

付属のCD-ROM内の次のフォルダ内に格納されています。

- RPCS用ヘルプファイル

  HELP\RPCS

  補足

  ❒ 対応OSは、Windows95/98/Me、Windows2000、WindowsNT4.0です。

  ❒ ヘルプファイルをパソコンのハードディスクにコピーするときは、フォルダ内にある2つのファイル（拡張子が.HLP と.CNT のファイル）を同じフォルダにコピーしてください。

- RPDL用ヘルプファイル

  HELP\RPDL

  補足

  ❒ 対応OSは、Windows95/98/Me、Windows2000、WindowsNT4.0です。

  ❒ ヘルプファイルをパソコンのハードディスクにコピーするときは、フォルダ内にある2つのファイル（拡張子が.HLPと.CNTのファイル）を同じフォルダにコピーしてください。

- Webブラウザによる管理のヘルプ
  - 日本語版

    HELP\WSMHLP\JA

  - 英語版

    HELP\WSMHLP\EN

  補足

  ❒ Webブラウザによるイーサネットボードの設定ヘルプがHTML形式で格納されています。

  ❒ Internet Explorer3.02以上またはNetscape Navigator3.0以上のWebブラウザを起動し、「index.html」を開いてお読みください。

- DOS用ヘルプファイル

  HELP\DOS

索引

アルファベット索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

や行

株式会社リコー
東京都港区南青山1-15-5 リコービル 〒107-8544
(03) 3479-3111(代表)

IPSiO NX920 セットアップガイド

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についての消耗品のご注文や修理、製品の操作方法に関するお問い合わせはお買い上げの販売店または最寄のサービス実施店にご相談ください。
修理については、修理範囲(サービスの内容)、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、販売店またはサービス実施店にご相談ください。転居先の最寄りの販売店、サービス実施店をご紹介いたします。

プリンター機能の操作方法に関するお問い合わせは、
「リコープリンターコールセンター、IPSiO(イプシオ)ダイヤル」にご連絡ください。

0120-56-1240(コールはイプシオ)

● 受付時間:9〜12時、13〜17時(土、日、祝祭日、リコーの休業日を除く)

TrueType フォントの仕様およびインストール等に関するお問い合わせは、「TTW インフォメーションセンター」にご連絡ください。
045–477–1639
●受付時間:9〜12時、13〜17時(土、日、祝祭日、リコーの休業日を除く)

最新プリンタードライバー情報

最新版のプリンタードライバーをインターネットのリコーホームページまたは@niftyのリコーファンフォーラムから入手することができます。
●インターネット/リコーホームページ:http://www.ricoh.co.jp/
●@nifty/リコーファンフォーラム:>GO FRICOH↵

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

リコーは環境に配慮し、説明書の印刷に大豆から作られたインキの使用を推進しています。
この説明書は再生紙を使用し、リサイクルに配慮し製本しています。この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。

Printed in China
2001年10月 G065-8501